

とまこまい
議 会 年 報

令和3年度版



苫小牧市議会事務局

目 次

1 議 会 構 成	
(1) 任期及び議員数	3
(2) 党派別・会派別議員数	3
(3) 年齢別・当選回数別議員数	3
2 委 員 会	
(1) 常任委員会	4
(2) 議会運営委員会	4
(3) 特別委員会	4
3 議会予算及び議員報酬等	
(1) 議会予算	5
(2) 議員報酬等	6
4 議 会 運 営	
(1) 議会運営委員会	7
(2) 議会運営に関する申合せ事項	9
5 議 会 活 動	
(1) 本会議開催状況	15
(2) 委員会等開催状況	15
(3) 付議事件議決状況	16
(4) 委員会付託状況	16
(5) 常任委員会	17
(6) 議会運営委員会	19
(7) 特別委員会	21
(8) 議会改革検討会	23
(9) 会議日程表	
○第14回臨時会 (R 3. 4. 16)	24
○第15回臨時会 (R 3. 5. 11～ 5. 12)	24
○第16回定例会 (R 3. 6. 17～ 6. 22)	25
○第17回定例会 (R 3. 9. 2～ 9. 9)	25
○第18回定例会 (R 3. 11. 30～12. 10)	26
○第19回臨時会 (R 4. 1. 5)	27
○第20回臨時会 (R 4. 1. 21)	27
○第21回定例会 (R 4. 2. 17～ 3. 11)	27
(10) 議決結果表	
○第14回臨時会	29
○第15回臨時会	29
○第16回定例会	30
○第17回定例会	31
○第18回定例会	32
○第19回臨時会	33
○第20回臨時会	33
○第21回定例会	34
(11) 代表・一般質問内容	
○第16回定例会	37
○第17回定例会	40
○第18回定例会	44
○第21回定例会	48
(12) 陳情処理状況	54
(13) 意見書提出状況	55
(14) 決議提出状況	62
6 その 他 資 料	
(1) 議会関係諸室平面図	65
7 事 務 局	
(1) 機構	66
(2) 事務分掌	66
(3) 議会中継等	66
(4) 図書室	67

1 議 会 構 成

(1) 任期及び議員数

ア 任 期

令和元年5月1日～令和5年4月30日

イ 議 員 数

(R4.5.1現在)

条 例 定 数	現 員 数	条 例 改 正 H24. 12. 20
28	28	適 用 H27. 4. 19

(2) 党派別・会派別議員数

(R4.5.17現在)

会 派	党 派							計
	自 由 民主 党	立 憲 民主 党	公 明 党	日 本 共 産 党	NHK 党	無 所 属		
新 緑	3					5	8	
公 明 党 議 員 団			5				5	
民 主 ク ラ ブ		5					5	
改 革 フ ォ ー ラ ム						4	4	
日 本 共 産 党 市 議 団				3			3	
会 派 市 民	2						2	
無 所 属					1		1	
計	5	5	5	3	1	9	28	

(3) 年齢別・当選回数別議員数

(R4.5.1現在)

年 齢	当 選 回 数 (回)									計
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
25～29歳										0
30～39歳	1									1
40～49歳		1	2	1						4
50～59歳	3	3	1		1					8
60～69歳	1	2	2	3	2	2				12
70～79歳			1				1		1	3
計	5	6	6	4	3	2	1	0	1	28

(最年少39歳、最年長70歳、平均年齢 58.4歳)

2 委 員 会

(1) 常任委員会

(R4.5.1現在)

名 称	定 数	所 管
総 務	7	総合政策部 総務部 財政部 会計課 消防本部 選挙管理委員会 公平委員会 監査委員
厚 生	7	市民生活部 環境衛生部 福祉部 健康こども部 市立病院
文 教 経 済	7	産業経済部 教育委員会 農業委員会
建 設	7	都市建設部 上下水道部

(2) 議会運営委員会

(R4.5.1現在)

定 数	選出方法
8	各交渉会派の議員数に比例配分

(3) 特別委員会

(R4.5.1現在)

名 称	定 数	所 管 事 項
総合開発	13	(1) 工業開発の促進及び苫小牧港整備促進について (2) 企業及びリサイクル産業施設等の立地促進並びにこれに伴う公害の防止について (3) 東部開発に伴う財政特別措置について (4) 空港周辺対策について (5) 広域行政について (6) ゼロカーボンについて (7) 統合型リゾート（IR）について (8) 自衛隊の訓練（災害訓練を除く。）等の国防に関する事項について
安全・安心及び市民ホールに関する	13	(1) 防災に関する事項について (2) 危機管理に関する事項について (3) （仮称）市民ホールに関する事項について (4) その他市民の安全・安心に関する事項について

名 称	構 成	備 考
予算審査	正・副議長を除く全議員	各々、一般会計と特別・企業会計に分ける
決算審査	正・副議長、監査委員を除く全議員	

3 議会予算及び議員報酬等

(1) 議会予算 (令和4年度当初)

議会費 311,504千円 (対前年度比 96.75%)
 (うち 主要事業費 20,171千円)

(単位：千円)

節	金額	節	金額
1 報 酬	149,280	11 役 務 費	3,561
3 職 員 手 当 等	63,662	12 委 託 料	5,740
4 共 済 費	47,969	13 使 用 料 及 び 賃 借 料	18,061
7 報 償 費	60	17 備 品 購 入 費	541
8 旅 費	10,224	18 負 担 金 交 補 助 金	9,367
9 交 際 費	620		
10 需 用 費	2,419	※ 事務局職員費は別款計上	

(単位：千円)

説	明
● 議会運営に要する経費	311,504
・ 議員報酬・手当及び共済費	260,911
・ 旅 費	10,224
・ 交 際 費	620
・ 食 糧 費	380
・ 政 務 活 動 費 交 付 金	8,400
・ 全 国 議 長 会 等 負 担 金	967
・ そ の 他 議 会 運 営 費	9,831
・ 議 会 運 営 シ ス テ ム 事 業 費 (主 要 事 業 費)	13,897
・ 市 議 会 I C T 化 事 業 費 (主 要 事 業 費)	6,274

(2) 議員報酬等

1) 報酬等 (月額)

(単位：千円)

職名	特別職						
	議長	副議長	議員	市長	副市長	教育長	監査委員
現行 (H 5.12)	520	480	440	980	800	680	常勤 635 議員 39
改訂前 (S63.12)	460	425	390	880	710	590	常勤 560 議員 35

2) 期末手当 (令和4年5月31日施行)

支給時期	6月	12月	年間	職務加算割合
支給割合	215/100	215/100	430/100	15%

3) 旅費 (平成18年4月1日適用)

- ア) 費用弁償 (会議出席)
交通費 片道6km以上の場合にバス賃実費支給
(本会議等に出席した際の日額2千円の支給は、平成18年度から廃止)
- イ) 行政視察 (特別委員会、議会運営委員会は隔年で実施)
常任委員会視察 1人年額 135千円
特別委員会視察 1人年額 135千円
議会運営委員会視察 1人年額 135千円
- ウ) 海外視察 (平成18年度から一時凍結)

4) 政務活動費 (平成13年4月1日適用)

- ア) 交付額 1人あたり月額25千円を各会派毎に交付
- イ) 交付の方法 毎年4月末日に年額を一括交付

4 議 会 運 営

(1) 議会運営委員会

議会運営委員会内規（平成3年6月21日 本会議「その他の議事」で決定）

(目 的)

- 1 議会の円満、かつ、積極的な運営に資するため、議会運営委員会の運営については、この内規の定めるところによる。

(所 管 事 項)

- 2 地方自治法第109条第3項に規定する所管事項を例示すると、おおむね次のとおりである。

(1) 次に掲げる事項に関する調査

ア 議会の運営に関する事項

- (ア) 会期に関すること。
- (イ) 議事日程に関すること。
- (ウ) 決議案、意見書案等の取扱いに関すること。
- (エ) 請願及び陳情の取扱いに関すること。
- (オ) 一般質問に関すること。

イ 議会の会議規則、委員会条例等に関する事項

- (ア) 会議規則に関すること。
- (イ) 委員会条例、議員定数を減少する条例、事務局設置条例等議会関係の条例に関すること。
- (ウ) 議会運営に関する申合せ事項に関すること。

ウ 議長の諮問に関する事項

- (ア) 会議における議事進行に関すること。
- (イ) 議会費の予算及び決算に関すること。
- (ウ) 全員協議会開催に関すること。
- (エ) その他議会運営上必要と認めた事項に関すること。

(2) 前号に掲げる事項に関する議案、請願・陳情等の審査

(委員の選出)

- 3 委員は、原則として各交渉会派の議員数の比率により選出する。

(採 決)

- 4 採決は、極力避けるものとし、満場一致とならない場合は、多数の意見を尊重するものとする。

(会議の招集時期)

- 5 会議の招集時期は、次のとおりとする。

- (1) 次期定例会の会期等を審議する閉会中の会議の招集は、原則として定例会等の招集日前4日以内とする。
- (2) 開会中は、必要の都度招集する。

(委員外議員の出席等)

- 6 議長、副議長及び委員外議員の出席、発言等については、次のとおりとする。
- (1) 議長及び副議長は、会議に出席し、説明又は意見を述べることはできるが、採決には加われない。
 - (2) 委員が会議に欠席する場合は、委員外議員として同一交渉会派の議員の出席を求め、説明又は意見を聞くこととする。
ただし、委員外議員は採決には加われない。
 - (3) 交渉会派に所属しない議員（1人）がいる場合は、当該議員の出席を求めるが、発言は原則として認めず、採決に加われない。
更に、当該議員は会議において決定した事項については、これに従うものとする。

(理 事 会)

- 7 議会運営委員会を効率的に運営するため理事会を設置するものとし、理事会の構成等については次のとおりとする。
- (1) 理事会は、各交渉会派から委員1人をもって構成し、議会運営委員会から付議された次の事項について協議する。
 - ア 会議における議事進行に関すること。
 - イ 決議案、意見書案等の取扱いに関すること。
 - ウ 議会費の予算及び決算に関すること。
 - エ その他必要と認めた事項に関すること。
 - (2) 前号の理事の選任は、委員長の名による。ただし、議会の開会中に限り、議長が指名することができる。
 - (3) 理事会は、必要の都度委員長が招集する。
 - (4) 理事会は、非公開とする。
 - (5) 委員外議員については、前項の例による。

附 則

- この内規は、平成3年6月21日から施行する。
この内規は、平成25年4月1日から施行する。
この内規は、令和元年9月13日から施行する。
この内規は、令和3年12月10日から施行する。

(2) 議会運営に関する申合せ事項

(交渉会派に関すること)

1 交渉会派について

(1) 交渉会派は、2人以上とする。

(2) 交渉会派に所属しない議員(1人)の呼称は無所属とする。

なお、交渉会派に所属しない議員(1人)は、議会運営委員会及び代表者会議に出席するが、発言は原則として認めず、採決に加われない。

さらに、会議において決定した事項については、これに従うものとする。

(本会議運営等に関すること)

2 時間延長について

(1) 休憩中の手続きは、各交渉会派等の了解を得て行い、本会議での決定は省略する。

(2) 散会時刻は、おおむね午後8時とする。

3 代表質問及び一般質問について

(1) 2月定例会及び市長選挙後最初の定例会は代表質問を、他の定例会は一般質問を行うものとする。

(2) 質問を行う時期は、議案審議の前(会期の初め)とする。

(3) 日程は4日以内で終了することとする。

(4) 内容は項目別に具体的にし、議案等に関係する事項については、質問の対象としないこと。ただし、請願・陳情については、この限りでない。

(5) 質問の通告

ア 質問の通告期限は、議会運営委員会開催日前々日の正午までとする。

イ 質問の要旨は、所定の用紙に項目別に具体的に記入し、次の期限までに議長に提出すること。

(ア) 代表質問は、質問初日の3日前の正午までに提出すること。

(イ) 一般質問は、質問方式を記入し、質問の通告期限までに提出すること。

※代表質問を行う定例会の日程例

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日
質問通告		議会運営委員会		本会議(市政方針)	議案検討日・休会	議案検討日・休会	質問要旨提出・休会	議案検討日・休会	議案検討日・休会	本会議(代表質問)

ウ ファクスによる質問の通告を認めるものとし、この場合は所定の用紙に自筆の署名・押印をし、送信票に連絡先等を明記して、原則として質問の通告期限の1時間前までに送信し、送信後は必ず着信を確認すること。

エ 通告期限が土曜日にあたるときはその前日、日曜日にあたるときはその翌日とし、祝日等にあたる場合は議長が定める。

オ 質問の内容は、議会運営委員会で検討し、具体性を欠いているときは、受理できない場合もある。

(6) 代表質問は、各交渉会派から1人とし、一般質問の人数は制限しない。

(7) 質問時間

ア 一般質問に係る質問時間は、各交渉会派等の持ち時間制とし、持ち時間は議員1人20分に各交渉会派等に所属する議員数を乗じて得た時間とする。

※交渉会派等一般質問時間 (令和4年6月10日)

交渉会派名	人数 (人)	質問時間 (分)
新 緑	8	160
公明党議員団	5	100
民主クラブ	5	100
改革フォーラム	4	80
日本共産党市議団	3	60
会派市民	2	40
無所属	1	20
計	28	560

イ 代表質問者の質問時間は60分以内とする。

一般質問者の質問時間は40分以内とする。ただし、各交渉会派等の持ち時間の範囲とする。

ウ 質問者の質問残時間の表示は、代表質問は60分、一般質問は40分から表示し、各交渉会派等の持ち時間が40分に満たない場合はその時間から表示する。

(8) 代表質問の質問順位は、交渉会派順位に従って行う。

(9) 一般質問の質問順位は、質問通告者のうち各交渉会派で指名(1人)する者をもって最初に一巡するものとし、他は抽せんとする。

この場合、各交渉会派で指名する者の質問順位は、交渉会派順位に従って行うものとし、一般質問を行う定例会毎に順次輪番とする。

各交渉会派の被指名者氏名は、抽せんに先だち各交渉会派の代表から議会運営委員長に届け出るものとする。

抽せんは、議会運営委員会において、各交渉会派等の代表をもって行うものとする。

(10) 動議

ア 動議は、質問者又は当該答弁者の発言が終了した時に発議し、現に質問者及び答弁者が発言している最中には発議することができない。

イ 質問における質問者の当該質問又は当該質問の答弁に対する動議の発議は、その質問者の質問終了までに行うこととし、次の質問者の質問に入った後には発議することができない。

ウ 当該動議に対する動議の発議を行うことができない。

エ アからウの事項は、質疑又は委員会においても同様とする。

(11) 議事進行発言

ア 議事進行発言は、2回にわたって議長に求めることができない。

イ 質問者及び質問者以外の議員は、質問者の質問終了までに、議事進行発言を行うことができる。

ただし、ウの質問終了後において、質問者以外の議員が答弁もれや質問に関連し新たな答弁を求める議事進行発言を行うことはできない。

ウ 質問者に対し答弁もれがある場合は、次の質問で補足していくこととし、質問終了後においてなお答弁もれがある場合は、質問者の議事進行発言により答弁を求めること。

エ アからウの事項は、質疑又は委員会においても同様とする。

4 緊急質問について

- (1) 質問の許可は、議会運営委員会で決定するため、質問の内容については議会運営委員会において詳細な説明を行い、緊急性の有無を的確に判断し得るようにすること。

(議案及び請願・陳情に関すること)

5 議案の取扱いについて

- (1) 条例案等の取扱いは、議会運営委員会で協議し、必要に応じて所管の委員会に付託して審査する。
- (2) 議案等審議の際の意見調整は、議会運営委員会において行うものとする。
- (3) 公共料金の設定・改正並びに重要案件は、十分審議できる期間をもって提出させること。
- (4) 人事案件は、本会議から一たん全員協議会に持ち越しするが、直ちに代表者会議に諮り、結論を得た後に全員協議会を開催し、決定する。ただし、全員協議会は省略することができる。

6 予算案及び決算認定案の取扱いについて

(1) 予算審査

ア 通常予算については、正・副議長を除く、全議員をもって審査する。

イ 通常予算並びに関連議案を一般会計と企業会計（特別会計を含む）に分け、次の特別委員会を設置する。

一般会計予算審査特別委員会	……………	議会大会議室
企業会計予算審査特別委員会	……………	市大会議室

ウ 質疑時間は、答弁時間を含めて70分以内とする。

エ 代表質問を行う定例会に限り、委員会での質疑は、基本計画及び市政方針の範囲であれば、一般会計は款の中で、企業会計（特別会計を含む）は総括質疑で行うことができる。

(2) 決算審査

ア 正・副議長並びに監査委員を除く、全議員をもって審査する。

イ 一般会計と企業会計（特別会計を含む）に分け、次の特別委員会を設置する。

一般会計決算審査特別委員会
企業会計決算審査特別委員会

ウ 質疑時間は、答弁時間を含めて60分以内とする。

7 請願・陳情の取扱いについて

(1) 議会招集日の前日の午後5時までに提出されたものは、所管の委員会に付託し、会期中に審査する。なお、その後に提出されたものは、最終日に議長手続により、閉会中継続審査とする。

(2) 委員会付託の方法は、付託一覧表を作成し、これをもって一括付託する。

(3) 会期中開催の委員会において、付託審査中の請願・陳情と同一趣旨のものが提出された場合は、参考として当該委員会に配布し、付託中の請願・陳情が議会に審査結果報告された場合は、一事不再議の原則により処理する。

なお、閉会中継続審査となった場合は、議会最終日に議長手続により、当該委員会に付託して、閉会中継続審査とする。

(4) 閉会中に閉会中継続審査の請願・陳情の取下げ願いを受理した場合は、議長から所管の委員長に通知し、委員長は各委員へ取下げがあった旨の文書通知（再提出がある場合はその旨も付記する）を行うものとし、請願・陳情の取下げだけでの委員会は開催しないものとする。

(5) 委員会の表決について、国、北海道等に対する要望に係るものは、採択又は不採択とし、趣旨採

採については、本市の事業に限るものとする。

(6) その他

- ア 採採と決定した請願・陳情の処理経過について、理事者は定例会ごとに議会に報告すること。
なお、この報告は1年間を限度とする。
- イ 議会に提出する請願・陳情については、文書表のみとし、本文の印刷配布は行わない。
- ウ 郵送陳情等については、各交渉会派等に参考配布（原本の写し）することとどめ、審査は行わないものとする。
- エ 未成年者がウの郵送陳情等以外の陳情を提出したときは、その者の保護者その他議長が認める者の同意があるもののみ審査を行い、当該同意がないものは議長限りとする。

(意見書案及び決議案に関すること)

8 意見書案及び決議案等の取扱いについて

- (1) 関係行政庁に提出を求める要望意見書の交渉会派等からの提出は、急施を要するものを除き、次の期限までに提出すること。
 - ア 代表質問を行う定例会においては、質問の初日までに提出すること。
 - イ 一般質問を行う定例会においては、質問の2日目までに提出すること。
- (2) 取扱いは、議会運営委員会で決定する。
この場合、満場一致となるよう努力をし、ならないものは、提出者の意思による。

(常任委員会及び特別委員会に関すること)

9 委員会審査について

- (1) 会期中の審査日程は、2日以内とする。
- (2) 審査結果報告は簡略にし、朗読は要点にとどめる。
- (3) 委員会は、その所管事項の調査も積極的にを行い、委員会の活動を充実、強化していくこと。
この場合、調査事項の具体的内容を定例会の委員会で決定し、議会の承認を得ること。
- (4) 委員会は、原則として公開とする。
- (5) 質疑時間
 - ア 常任委員会の質疑時間に制限は設けない。
 - イ 予算審査及び決算審査特別委員会を除く特別委員会の質疑時間は、答弁時間を含めて40分以内とする。

10 委員会における調査・出張の承認について

- (1) 調査費予算（委員会旅費等）の範囲内において、議長の承認により、行うものとする。（管内・管外日帰り程度）
- (2) 議長の承認手続きを経ないものは、公務災害の対象とならない。

11 特別委員会の正・副委員長選出順位について

- (1) 各交渉会派の持ち回りとし、その順位は次のとおりとする。
ただし、正・副委員長が1交渉会派に重複するときは、次の交渉会派と調整を図る。
 - ア 委員長は別表2、副委員長は別表3のとおりとする。
 - イ 臨時に設置される特別委員会の委員長は、交渉会派順とし、各交渉会派持ち回りとする。
 - ウ 副委員長は、交渉会派順位の逆順とし、各交渉会派持ち回りとする。

11-2 特別委員会理事会について

- (1) 特別委員会を効率的に運営するため、必要に応じ理事会を設置する。
- (2) 理事の選任は、当該委員会の委員長の名指による。ただし、議会の開会中に限り、議長が指名することができる。
- (3) 理事会は、当該委員会から付議された事項について協議する。
- (4) 理事会は、委員長があらかじめ、日時、場所、その他開催に必要な事項を定め、必要の都度招集する。
- (5) 理事会の運営については委員長が決定する。

(議員協議会に関する事)

1 2 議員協議会について
削除

(代表者会議に関する事)

1 3 代表者会議について

- (1) 付議する事件は、おおむね次のとおりとする。
 - ア 議会人事に関する事。
 - イ 市長提案に係る人事に関する事。
 - ウ 理事者及び議員の給与等に関する事。
 - エ 議員の海外派遣に関する事。
 - オ その他

(委員長連絡会議に関する事)

1 4 委員長連絡会議について

- (1) 各委員会の連絡、調整を図るものとする。

(会議録に関する事)

1 5 会議録の調製及び配布について

- (1) 本会議及び委員会は、録音機器により記録する。
- (2) 全員協議会は、録音機器により録音する。ただし、非公開の場合は、決定事項の記録とする。
- (3) 会議録の配布は、次のとおりとする。
 - ア 本会議、予算及び決算審査特別委員会の会議録は、印刷して各交渉会派等に配布する。
 - イ 他の会議録は、事務局において保管する。

(その他)

1 6 報道機関の入室許可について

- (1) 写真撮影のための入室許可については、本会議の場合は議長、委員会の場合は委員長の権限による。

※特別委員会委員長選出順位表 別表2

(令和元年6月20日)

特別委員会	交 渉 会 派 名	
	一 般 会 計	企 業 会 計
平成30年度 決算 審査	新 緑	公 明 党 議 員 団
令和2年度 予算 審査	公 明 党 議 員 団	新 緑
令和元年度 決算 審査	民 主 ク ラ ブ	改 革 フ ォ ー ラ ム
令和3年度 予算 審査	改 革 フ ォ ー ラ ム	民 主 ク ラ ブ
令和2年度 決算 審査	日 本 共 産 党 市 議 団	新 緑
令和4年度 予算 審査	新 緑	日 本 共 産 党 市 議 団
令和3年度 決算 審査	会 派 市 民	民 主 ク ラ ブ
令和5年度 予算 審査	新 緑	公 明 党 議 員 団

※特別委員会副委員長選出順位表 別表3

(令和元年6月20日)

特別委員会	交 渉 会 派 名	
	一 般 会 計	企 業 会 計
平成30年度 決算 審査	民 主 ク ラ ブ	改 革 フ ォ ー ラ ム
令和2年度 予算 審査	新 緑	会 派 市 民
令和元年度 決算 審査	公 明 党 議 員 団	新 緑
令和3年度 予算 審査	公 明 党 議 員 団	新 緑
令和2年度 決算 審査	新 緑	公 明 党 議 員 団
令和4年度 予算 審査	改 革 フ ォ ー ラ ム	民 主 ク ラ ブ
令和3年度 決算 審査	日 本 共 産 党 市 議 団	新 緑
令和5年度 予算 審査	民 主 ク ラ ブ	日 本 共 産 党 市 議 団

5 議 会 活 動

(1) 本会議開催状況

開催状況 会議別	会 期	本 会 議			代表・一般質問		傍聴者数 (人)	各委員会 (日)	休 会 (日)
		日数	時間数 (時間：分)	日 数	人 数				
						日数			
第14回臨時会	3. 4. 16	1	1	1:13	0	0	0	0	0
第15回臨時会	3. 5. 11～ 5. 12	2	2	0:53	0	0	2	2	0
第16回定例会	3. 6. 17～ 6. 22	6	4	19:03	3	23	0	1	2
第17回定例会	3. 9. 2～ 9. 9	8	5	18:55	4	22	0	2	2
第18回定例会	3. 11. 30～12. 10	11	6	25:07	4	23	26	2	3
第19回臨時会	4. 1. 5	1	1	0:38	0	0	0	0	0
第20回臨時会	4. 1. 21	1	1	2:39	0	0	0	0	0
第21回定例会	4. 2. 17～ 3. 11	23	5	19:50	2	6	8	7	11
計		53	25	88:18	13	74	36	14	18

※本会議の日数は、代表・一般質問の日数を含む

※本会議と各委員会の日数は、同日開催の場合重複

※各委員会は、常任・特別・予算委員会の日数とする

(2) 委員会等開催状況

委員会名	開催状況	会 議				現地視察 (管内) (回)	現地視察 (管外) (回)
		日 数	時間数 (時間：分)	傍聴者数 (人)	日 数		
常任委員会	総 務	4	4	4:42	0		
	厚 生	5	5	5:26	5		
	文 教 経 済	5	5	7:45	0	1	
	建 設	4	4	3:21	0		
	計	18	18	21:14	5	1	0
議 会 運 営 委 員 会		18	18	3:11	0		
特別委員会	総 合 開 発	5	5	6:24	0		
	安全・安心及び市民ホールに関する	5	5	7:40	0		
	令和4年度一般会計予算審査	5	5	23:13	1		
	令和4年度企業会計予算審査	4	4	18:48	0		
	令和2年度一般会計決算審査	3	3	15:45	0		
	令和2年度企業会計決算審査	3	3	10:45	0		
	計	25	25	82:35	1	0	0
全 員 協 議 会		1	1	0:01	0		
議 会 改 革 検 討 会		4	2	2:50	0		

(3) 付議事件議決状況

(単位：件)

付議事件 会議別結果	議案						報 告	選 挙	推 薦	諮 問	請 願	陳 情	意 見 書	決 議	そ の 他	計	行 政 報 告
	条 例	予 算	決 算	人 事	そ の 他	計											
第14回臨時会		1				1	2									3	
第15回臨時会				1	4	5	2	3							7	17	
第16回定例会	5	2			8	15	8		1		2				2	28	
第17回定例会	1	10	8	1	2	22	4					3			1	30	
第18回定例会	8	3			4	15	3					1	1	1	1	21	1
第19回臨時会		1				1										1	
第20回臨時会		1				1										1	
第21回定例会	10	20		3	4	37	5				1	2	1	2	48		
計	24	38	8	5	22	97	24	3	1		3	6	2	13	149	1	
議決結果	可決	24	38			22	84					6	2			92	
	否認			8			8									8	
	同意				5		5									5	
	承認							5							6	11	
	報告終了							12							1	13	
	報告どおり決定							7								7	
	当選								3							3	
	推薦決定														1	1	
	可とする									1						1	
	撤回																
	採択一部 (採択・不採択)																
	趣旨採択																
	不採択											3				3	
	審査未了																
取下げ																	
その他														5	5		
継続審査																	
委員会付託	2	8	8			18					3				21		

(4) 委員会付託状況

(単位：件)

委員会名 付託内容	常任委員会					議 運 委 員 会	特別委員会					合 計	
	総 務	厚 生	文 経 済	教 育	建 設		計	総 合 開 発	安 全 心 安	予 算 審 査	決 算 審 査		計
議 条 例										2		2	2
案 予 算										8		8	8
請 決 算											8	8	8
陳 情		2		1		3							3
そ の 他													
計		2		1		3				10	8	18	21

(5) 常任委員会

《総務委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
3. 5. 12 (水)	15:20～15:24 (0:04)	○正副委員長互選	
9. 8 (水)	10:03～12:40 (2:37)	○所管事項 ・北洋大学について ・CAPプログラムパート4 令和2年度事業報告について ・令和2年度公共交通関連事業について ・「第16回全国高等学校選抜アイスホッケー大会」開催に伴う新型コロナウイルス感染者の発生状況について	
12. 8 (水)	10:01～10:59 (0:58)	○所管事項 ・「第16回全国高等学校選抜アイスホッケー大会」における新型コロナウイルス感染症に関する検証報告について	
4. 3. 9 (水)	10:01～11:04 (1:03)	○所管事項 ・苫小牧市公共施設等総合管理計画（改訂版）について	

《厚生委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
3. 5. 12 (水)	15:21～15:24 (0:03)	○正副委員長互選	
6. 22 (火)	11:54～11:55 (0:01)	○第16回定例会 陳情第1号 ・安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守ることを求める要望意見書提出に関する陳情	
9. 8 (水)	14:00～15:44 (1:32)	○第16回定例会 陳情第1号 ・安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守ることを求める要望意見書提出に関する陳情 ○所管事項 ・市立病院における新型コロナウイルス感染症への対応について ・小規模保育事業所の開設事業者について ・国民健康保険課税限度額の改正及び保険税率の見直しについて	
12. 8 (水)	10:00～11:47 (1:47)	○所管事項 ・苫小牧市立病院新改革プラン自己評価及び令和3年度苫小牧市立病院新改革プラン評価報告書について ・市立病院における新型コロナウイルス感染症への対応について ・第11次苫小牧市交通安全計画（案）について	
4. 3. 9 (水)	10:01～12:17 (2:16)	○第21回定例会 陳情第1号 ・5歳から11歳までの子供への新型コロナウイルスワクチン接種券の配付について、接種の可否を保護者が慎重に判断できるような方法で行うことを求める陳情	

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
		○所管事項 ・第2次苫小牧市食育推進計画（案）について ・市立病院における新型コロナウイルス感染症への対応について ・第11次苫小牧市交通安全計画策定について ・沼ノ端拓勇樹林の在り方について ・ヒグマに関する危機管理マニュアルについて ・危険動物に関する個別危機管理マニュアルについて	

《文教経済委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
3. 5. 12 (水)	15:25～15:28 (0:03)	○正副委員長互選	
6. 22 (火)	11:55～11:56 (0:01)	○第16回定例会 陳情第2号 ・福島第一原発の処理水を海洋放出しないことを国に求める要望意見書提出に関する陳情	
9. 8 (水)	14:03～17:36 (3:19)	○第16回定例会 陳情第2号 ・福島第一原発の処理水を海洋放出しないことを国に求める要望意見書提出に関する陳情 ○所管事項 ・（公財）道央産業振興財団の事業について ・苫小牧市観光振興ビジョン推進事業の進捗状況について ・苫小牧港西港漁港区における違反建築物の是正完了について ・令和3年度（令和2年度対象）教育委員会点検・評価報告書について ・末広町地区の通学指定校変更について ・学校給食食物アレルギー対応の拡大について ・弁天地区海岸で発見された丸木舟について	
10. 12 (火)	_____	○視察調査（市内）	閉会中
12. 8 (水)	10:02～12:15 (2:13)	○所管事項 ・苫小牧市立小中学校規模適正化「現状と課題」について	
4. 3. 9 (水)	10:00～12:09 (2:09)	○所管事項 ・苫小牧市公設地方卸売市場花き部の民間移譲について ・苫小牧市立樽前小学校改築計画（案）について	

《建設委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
3. 5. 12 (水)	15:19～15:23 (0:04)	○正副委員長互選	
9. 8 (水)	10:03～10:42 (0:39)	○所管事項 ・市営住宅管理業務の民間委託について ・「とまチョップ水」モンドセレクション最高金賞への挑戦について	
12. 8 (水)	10:01～11:04 (1:03)	○所管事項 ・上下水道料金のクレジットカード支払の導入について ・苫小牧市耐震改修促進計画について	
4. 3. 9 (水)	10:01～11:36 (1:35)	○所管事項 ・市営住宅に係るアスベストについて ・第39回全国都市緑化北海道フェアについて ・下水道管渠更生工法の取組について	

(6) 議会運営委員会

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
3. 4. 16 (金)	9:31～11:14 (0:06)	○市長の本会議欠席について ○市長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○新任部長の紹介について ○本日の案件と議事次第について ○新型コロナウイルス感染症対策について	
5. 11 (火)	9:31～16:16 (0:18)	○市長の本会議欠席について ○市長提出事件について ○議長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○新型コロナウイルス感染症対策について	
5. 12 (水)	15:01～16:24 (0:10)	○議長提出追加事件について ○正副委員長互選 ○理事の選任 ○付議事件の取扱いについて	
6. 14 (月)	13:02～13:28 (0:26)	○6月定例会の進め方について ○市長提出事件について ○議長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○一般質問の発言順位の決定について ○議員表彰の伝達について	閉会中

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
8. 30 (月)	13:15～13:45 (0:30)	○新型コロナウイルス感染症対策について ○市長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○各会派提出の要望意見書について ○一般質問の発言順位の決定について ○苫小牧市議場コンサートについて	閉会中
9. 6 (月)	12:52～16:53 (0:03)	○各会派提出の要望意見書について	
9. 9 (木)	13:30～13:50 (0:05)	○本日の案件と議事次第について ○決算審査特別委員会の証書類の閲覧について	
11. 29 (月)	13:30～13:52 (0:22)	○新型コロナウイルス感染症対策について ○市長提出事件について ○議長・議員提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○各会派提出の要望意見書について ○一般質問の発言順位の決定について	閉会中
12. 6 (月)	15:12～16:32 (0:03)	○各会派提出の要望意見書について	
12. 7 (火)	12:42～17:44 (0:04)	○市長提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて	
12. 10 (金)	13:00～14:32 (0:03)	○議員提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて ○本日の案件と議事次第について	
4. 1. 5 (水)	9:30～10:38 (0:05)	○新型コロナウイルス感染症対策について ○市長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○本日の案件と議事次第について	
1. 21 (金)	9:30～12:39 (0:07)	○新型コロナウイルス感染症対策について ○市長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○本日の案件と議事次第について	
2. 15 (火)	13:12～13:33 (0:21)	○2月定例会の進め方について ○陳情における表決の趣旨採択について ○市長提出事件について ○付議事件の取扱いについて ○会期の決定について ○各会派提出の要望意見書について ○代表質問の発言順位の決定について	閉会中
2. 24 (木)	9:30～17:33 (0:03)	○代表質問の通告内容について ○議長提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて	

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
2. 25 (金)	15:03～18:21 (0:02)	○各会派提出の要望意見書について	
3. 8 (火)	10:00～10:26 (0:15)	○市長提出追加事件について ○議長・議員提出追加事件について ○付議事件の取扱いについて	
3. 11 (金)	13:00～14:59 (0:08)	○本会議開催の経緯について ○決議案の取扱いについて ○本日の案件と議事次第について	

(7) 特別委員会

《総合開発特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
3. 5. 11 (火)	10:12～10:21 (0:09)	○所管事項 ・総合開発特別委員会調査活動報告について	
5. 12 (水)	15:40～15:43 (0:03)	○正副委員長互選 ○理事の選任	
9. 9 (木)	10:00～11:25 (1:25)	○所管事項 ・陸上自衛隊による戦車等の公道自走訓練について ・米軍再編に伴う米軍機訓練移転について ・航空機事故関連について ・苫小牧地区工業団地内企業立地動向について ・要望について ・(株) 苫東の経営概況について	
10. 21 (木) ～10. 22 (金)	—————	○中央要望 ・地元選出国會議員、国土交通省、海上保安庁、財務省	閉会中
12. 9 (木)	10:01～11:42 (1:41)	○所管事項 ・要望について ・苫東バイオマス発電合同会社による木質バイオマス発電所の立地計画について ・米軍再編に伴う米軍機訓練移転について ・航空機事故関連について ・新千歳空港の24時間運用に関する苫小牧市地域協議会について	
4. 3. 10 (木)	10:00～15:06 (3:06)	○所管事項 ・米軍再編に伴う米軍機訓練移転について ・東胆振定住自立圏共生ビジョンの変更について ・北海道苫小牧国際リゾート構想・I R誘致に向けた取組状況について ・令和4年度苫小牧港港湾整備事業予算及び令和3年苫小牧港の港勢について ・苫小牧市再生可能エネルギー基本戦略について ・脱炭素先行地域の計画提案について	

《安全・安心及び市民ホールに関する特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
3. 5. 11 (火)	10:30~10:35 (0:05)	○所管事項 ・安全・安心及び市民ホールに関する特別委員会調査活動報告について	
5. 12 (水)	15:50~15:54 (0:04)	○正副委員長互選 ○理事の選任	
9. 9 (木)	10:07~12:25 (2:18)	○所管事項 ・協定の締結について ・太平洋沿岸の津波浸水想定について ・(仮称) 苫小牧市民ホールについて	
12. 9 (木)	10:01~14:03 (3:07)	○所管事項 ・協定の締結について ・苫小牧市総合防災訓練について ・(仮称) 苫小牧市民ホール整備運営事業の進捗状況について	
4. 3. 10 (木)	10:00~12:06 (2:06)	○所管事項 ・協定の締結について ・令和3年度苫小牧市総合防災訓練について ・(仮称) 苫小牧市民ホール整備運営事業の進捗状況について	

《令和2年度一般会計決算審査特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
3. 9. 2 (木)	10:25~10:29 (0:04)	○正副委員長の互選について ○理事会の設置及び理事の選任について	
9. 27 (月)	10:01~19:00 (6:54)	○第17回定例会・議案第2号(歳出①議会費~③民生費)	閉会中
9. 28 (火)	10:00~21:07 (8:47)	○第17回定例会・議案第2号(歳出④環境衛生費~⑭予備費、歳入、調書) ○総括質疑、討論、表決	閉会中

《令和2年度企業会計決算審査特別委員会》

年 月 日	会 議 時 間	付 議 事 件	備 考
3. 9. 2 (木)	10:37~10:41 (0:04)	○正副委員長の互選について ○理事会の設置及び理事の選任について	
9. 30 (木)	10:00~17:48 (6:17)	○第17回定例会・議案第3号(国保)~第6号(水道)	閉会中
10. 1 (金)	10:02~16:14 (4:24)	○第17回定例会・議案第6号(水道)~第9号(卸売市場) ○総括質疑、討論、表決	閉会中

《令和4年度一般会計予算審査特別委員会》

年月日	会議時間	付議事件	備考
4. 3. 1 (火)	10:05～16:57 (5:17)	○第21回定例会・議案第13号(歳出①議会費、②総務費)	
3. 2 (水)	10:00～17:00 (5:28)	○第21回定例会・議案第13号(歳出②総務費、③民生費)	
3. 3 (木)	10:00～16:58 (5:32)	○第21回定例会・議案第13号(歳出④環境衛生費～⑦商工費)	
3. 4 (金)	10:00～16:51 (5:19)	○第21回定例会・議案第13号(歳出⑦商工費～⑩教育費)	
3. 7 (月)	10:00～11:49 (1:37)	○第21回定例会・議案第13号(歳出⑩教育費～⑭予備費、歳入、予算条文) ○総括質疑、討論、表決	

《令和4年度企業会計予算審査特別委員会》

年月日	会議時間	付議事件	備考
4. 3. 1 (火)	10:04～16:58 (4:57)	○第21回定例会・議案第14号(国保)、議案第15号(介護)	
3. 2 (水)	10:00～16:24 (4:58)	○第21回定例会・議案第15号(介護)～議案第17号(水道)	
3. 3 (木)	10:00～15:02 (3:57)	○第21回定例会・議案第17号(水道)～議案第18号(下水道)	
3. 4 (金)	10:01～17:03 (4:56)	○第21回定例会・議案第19号(病院)及び関連議案25号、議案第20号(卸売市場) ○総括質疑、討論、表決	

(8) 議会改革検討会

年月日	会議時間	付議事件	備考
3. 7. 14 (水)	11:00～11:47 (0:47)	○協議事項 ・議会改革の検討項目について	閉会中
10. 6 (水)	11:00～11:32 (0:32)	○協議事項 ・質問時間の見直しについて ・倫理条例の制定について	閉会中
12. 10 (金)	11:00～11:43 (0:43)	○協議事項 ・委員会の正副委員長の選任方法について ・質問時間の見直しについて ・倫理条例の制定について	
4. 3. 11 (金)	11:00～11:48 (0:48)	○協議事項 ・質問時間の見直しについて ・倫理条例の制定について	

(9) 会議日程表

【第14回臨時会】 3. 4. 16 (金) (会期1日)

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件	
1 4. 16 金	議会運営委員会	9:31～11:14	<ul style="list-style-type: none"> ・市長の本会議欠席について ・市長提出事件について ・付議事件の取扱いについて ・会期の決定について ・新任部長の紹介について ・本日の案件と議事次第について ・新型コロナウイルス感染症対策について
	本 会 議	10:01～11:14	<ul style="list-style-type: none"> ・新任部長の紹介 ・会期の決定 (4. 16 1日) ・諸般の報告 ・報告 (第1号・第2号) ・議案 (第1号)

【第15回臨時会】 3. 5. 11 (火) ～ 5. 12 (水) (会期2日間)

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件	
1 5. 11 火	議会運営委員会	9:31～16:16	<ul style="list-style-type: none"> ・市長の本会議欠席について ・市長提出事件について ・議長提出事件について ・付議事件の取扱いについて ・会期の決定について ・新型コロナウイルス感染症対策について
	本 会 議	10:01～16:16	<ul style="list-style-type: none"> ・会期の決定 (5. 11～5. 14 4日間) ・諸般の報告 ・その他の議事 (常任委員会委員、議会運営委員会委員の選任＝全員協議会持越し、議長・副議長の辞職) ・報告 (第1号・第2号) ・選挙 (議長・副議長・港管理組合議会議員の選挙) ・議案 (第5号 監査委員の選任)
	各特別委員会	10:12～10:35	・所管事項
2 5. 12 水	議会運営委員会	15:01～16:24	<ul style="list-style-type: none"> ・議長提出追加事件について ・正副委員長互選 ・理事の選任 ・付議事件の取扱いについて
	本 会 議	15:08～16:24	<ul style="list-style-type: none"> ・その他の議事 (常任委員会委員・議会運営委員会委員の選任、特別委員会委員の辞任及び選任、各委員会正副委員長互選結果、都市計画審議会委員の推薦) ・議案 (第1号～第4号)
	各常任委員会	15:19～15:28	・正副委員長互選
	各特別委員会	15:40～15:54	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長互選 ・理事の選任

【第16回定例会】 3. 6.17 (木) ~ 6.22 (火) (会期6日間)

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件
1 6.17 木	本 会 議 10:03~18:34	<ul style="list-style-type: none"> ・議員表彰の伝達 ※新型コロナウイルス感染症対策として、会期中の席の移動を認める発言 ・会期の決定 (6.17~6.22 6日間) ・諸般の報告 ・報告 (第1号~第8号) ・陳情付託 (第1号・第2号) ・議案 (第1号~第15号) ・諮問第1号 (人事案件=全員協議会持越し)
2 6.18 金	本 会 議 10:02~16:42	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問 (10人)
3 6.19 土	休 会	—————
4 6.20 日	休 会	—————
5 6.21 月	本 会 議 10:01~16:55	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問 (10人)
6 6.22 火	本 会 議 10:00~12:02	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問 (3人) ・その他の議事 (閉会中継続審査の承認、委員派遣の承認)
	各 常 任 委 員 会 11:54~11:56	<ul style="list-style-type: none"> ・付議事件

【第17回定例会】 3. 9. 2 (木) ~ 9. 9 (木) (会期8日間)

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件
1 9. 2 木	本 会 議 10:02~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ※新型コロナウイルス感染症対策として、会期中の席の移動を認める発言 ・会期の決定 (9.2~9.9 8日間) ・諸般の報告 ・報告 (第1号・第2号) ・議案第1号 (人事案件=全員協議会持越し) ・議案 (第2号~第22号) ・一般・企業会計決算審査特別委員会設置 ・一般質問 (2人)
	各 決 算 審 査 特 別 委 員 会 10:25~10:41	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の互選 ・理事会の設置及び理事の選任
2 9. 3 金	本 会 議 10:01~16:51	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問 (8人)
3 9. 4 土	休 会	—————
4 9. 5 日	休 会	—————
5 9. 6 月	本 会 議 10:01~16:53	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問 (8人)
	議 会 運 営 委 員 会 12:52~16:53	<ul style="list-style-type: none"> ・各会派提出の要望意見書について
6 9. 7 火	本 会 議 10:01~14:21	<ul style="list-style-type: none"> ・一般質問 (4人)
7 9. 8 水	各 常 任 委 員 会 10:03~17:36	<ul style="list-style-type: none"> ・付議事件及び所管事項

日 程		会 議 区 分		付 議 事 件
8	9. 9 木	各特別委員会	10:00～12:25	・所管事項
		議会運営委員会	13:30～13:50	・本日の案件と議事次第について ・決算審査特別委員会の証書類の閲覧について
		本 会 議	13:41～13:50	・報告（第3号・第4号） ・意見書案（第1号～第3号） ・その他の議事（閉会中継続審査の承認）

【第18回定例会】 3.11.30（火）～12.10（金） （会期11日間）

日 程		会 議 区 分		付 議 事 件
1	11.30 火	本 会 議	10:01～11:57	・会期の決定（11.30～12.10 11日間） ・諸般の報告 ・決議案第1号 ・報告（第1号～第3号） ・行政報告
2	12. 1 水	休 会	—————	
3	12. 2 木	本 会 議	10:00～16:41	・一般質問（6人）
4	12. 3 金	本 会 議	10:00～17:06	・一般質問（7人）
5	12. 4 土	休 会	—————	
6	12. 5 日	休 会	—————	
7	12. 6 月	議会運営委員会	15:12～16:32	・各会派提出の要望意見書について
		本 会 議	10:01～16:32	・一般質問（6人）
8	12. 7 火	本 会 議	10:00～17:44	・一般質問（4人） ・議案審議（第1号・第2号、第10号～第12号）
		議会運営委員会	12:42～17:44	・市長提出追加事件について ・付議事件の取扱いについて
9	12. 8 水	各常任委員会	10:00～12:15	・所管事項
10	12. 9 木	各特別委員会	10:01～14:03	・所管事項
11	12.10 金	議会改革検討会	11:00～11:43	・委員会の正副委員長の選任方法について ・質問時間の見直しについて ・倫理条例の制定について
		議会運営委員会	13:00～14:32	・議員提出追加事件について ・付議事件の取扱いについて ・本日の案件と議事次第について
		本 会 議	13:09～14:32	・議案（第3号～第9号、第13号～第15号） ・意見書案（第1号） ・その他の議事（閉会中継続審査の承認）

【第19回臨時会】 4. 1. 5 (水) (会期1日)

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件	
1 1. 5 水	議会運営委員会	9:30~10:38	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策について ・市長提出事件について ・付議事件の取扱いについて ・会期の決定について ・本日の案件と議事次第について
	本 会 議	10:00~10:38	<ul style="list-style-type: none"> ・会期の決定 (1. 5 1日) ・諸般の報告 ・議案 (第1号)

【第20回臨時会】 4. 1. 21 (金) (会期1日)

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件	
1 1. 21 金	議会運営委員会	9:30~12:39	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策について ・市長提出事件について ・付議事件の取扱いについて ・会期の決定について ・本日の案件と議事次第について
	本 会 議	10:00~12:39	<ul style="list-style-type: none"> ・会期の決定 (1. 21 1日) ・諸般の報告 ・議案 (第1号)

【第21回定例会】 4. 2. 17 (木) ~ 3. 11 (金) (会期23日間)

日 程	会 議 区 分	付 議 事 件	
1 2. 17 木	本 会 議	10:00~16:33	<ul style="list-style-type: none"> ※新型コロナウイルス感染症対策として、会期中の席の移動を認める発言 ・会期の決定 (2. 17~3. 18 30日間) ・諸般の報告 ・報告 (第1号・第2号) ・議案第4号 (人事案件=全員協議会持越し) ・市政方針及び教育行政執行方針 ・議案 (第5号~第12号)
2 2. 18 金	休 会	————	(議案検討日)
3 2. 19 土	休 会	————	
4 2. 20 日	休 会	————	
5 2. 21 月	休 会	————	(議案検討日)
6 2. 22 火	休 会	————	(議案検討日)
7 2. 23 水	休 会	————	
8 2. 24 木	議会運営委員会	9:30~17:33	<ul style="list-style-type: none"> ・代表質問の通告内容について ・議長提出追加事件について ・付議事件の取扱いについて
	本 会 議	10:00~17:33	<ul style="list-style-type: none"> ・代表質問 (3人)

日 程			会 議 区 分		付 議 事 件
9	2.25	金	本 会 議	10:01~18:21	<ul style="list-style-type: none"> ・代表質問（3人） ・陳情付託（第1号） ・議案（第4号） ・一般・企業会計予算審査特別委員会設置 ・一般・企業会計予算審査特別委員会正副委員長の指名 ・一般・企業会計予算審査特別委員会理事会設置及び理事の指名
			議会運営委員会	15:03~18:21	<ul style="list-style-type: none"> ・各会派提出の要望意見書について
10	2.26	土	休 会	————	
11	2.27	日	休 会	————	
12	2.28	月	休 会	————	（議案検討日）
13	3. 1	火	各 予 算 審 査 特 別 委 員 会	10:04~16:58	<ul style="list-style-type: none"> ・付議事件審査（新年度予算及び関連議案）
14	3. 2	水	各 予 算 審 査 特 別 委 員 会	10:00~17:00	<ul style="list-style-type: none"> ・付議事件審査（新年度予算及び関連議案）
15	3. 3	木	各 予 算 審 査 特 別 委 員 会	10:00~16:58	<ul style="list-style-type: none"> ・付議事件審査（新年度予算及び関連議案）
16	3. 4	金	各 予 算 審 査 特 別 委 員 会	10:00~17:03	<ul style="list-style-type: none"> ・付議事件審査（新年度予算及び関連議案）
17	3. 5	土	休 会	————	
18	3. 6	日	休 会	————	
19	3. 7	月	一般会計予算審 査特別委員会	10:00~11:49	<ul style="list-style-type: none"> ・付議事件審査（新年度予算及び関連議案）
20	3. 8	火	議会運営委員会	10:00~10:26	<ul style="list-style-type: none"> ・市長提出追加事件について ・議長・議員提出追加事件について ・付議事件の取扱いについて
			本 会 議	10:19~10:26	<ul style="list-style-type: none"> ・報告（第3号・第4号） ・議案第31号・第32号（人事案件＝全員協議会持越し）
21	3. 9	水	各 常 任 委 員 会	10:00~12:17	<ul style="list-style-type: none"> ・付議事件及び所管事項
22	3.10	木	各 特 別 委 員 会	10:00~15:06	<ul style="list-style-type: none"> ・所管事項
23	3.11	金	議会改革検討会	11:00~11:48	<ul style="list-style-type: none"> ・質問時間の見直しについて ・倫理条例の制定について
			議会運営委員会	13:00~14:59	<ul style="list-style-type: none"> ・本会議開催の経緯について ・決議案の取扱いについて ・本日の案件と議事次第について
			本 会 議	13:17~14:59	<ul style="list-style-type: none"> ・報告（第5号） ・議案（第1号～第3号、第21号～第24号、第26号～第28号、第30号～第37号） ・意見書案（第1号・第2号） ・決議案（第1号） ・その他の議事（閉会中継続審査の承認、委員派遣の承認）

(10) 議決結果表

【第14回臨時会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	専決処分について (令和2年度苫小牧市一般会計補正予算(第13回))	市 長	4.16	承 認	
〃 第 2 号	専決処分について (苫小牧市税条例等の一部を改正する条例)	〃	〃	承 認	
議 案 第 1 号	令和3年度苫小牧市一般会計補正予算(第2回)について	〃	〃	原 案 可 決	

【第15回臨時会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
選 挙 1	議長の選挙について (板谷 良久 議員)	副議長	5.11	当 選	指 名 推 選
〃 2	副議長の選挙について (小山 征三 議員)	議 長	〃	〃	〃
〃 3	苫小牧港管理組合議会議員の選挙について (佐々木 修司、矢嶋 翼、桜井 忠、 藤田 広美、松井 雅宏 各議員)	〃	〃	〃	〃
報 告 第 1 号	総合開発特別委員会調査活動報告について	議 長 委員長	〃	報 告 終 了	
〃 第 2 号	安全・安心及び市民ホールに関する特別委員会 調査活動報告について	〃	〃	〃	
議 案 第 1 号	契約の締結について (光洋中学校屋内運動場改築主体工事)	市 長	5.12	原 案 可 決	
〃 第 2 号	契約の締結について (青翔中学校校舎増築主体工事)	〃	〃	〃	
〃 第 3 号	契約の締結について (沼ノ端中学校大規模改修主体工事)	〃	〃	〃	
〃 第 4 号	契約の締結について (大成町市営住宅(1-1-1)外部等改修主 体工事)	〃	〃	〃	
〃 第 5 号	苫小牧市監査委員の選任について (神山 哲太郎 議員)	〃	5.11	原 案 同 意	
その他の 議 事 1	常任委員会委員の選任について	議 長	5.12	選 任	
〃 議 事 2	議会運営委員会委員の選任について	〃	〃	〃	
〃 議 事 3	議長の辞職について	副議長	5.11	許 可	
〃 議 事 4	副議長の辞職について	議 長	〃	〃	
〃 議 事 5	特別委員会委員の辞任及び選任について	〃	5.12	許 可 及 び 選 任	
〃 議 事 6	各委員会正副委員長互選結果について	〃	〃	報 告 終 了	
〃 議 事 7	都市計画審議会委員の推薦について	〃	〃	推 薦 決 定	

【第16回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	予算の繰越しについて (令和2年度苫小牧市一般会計予算に係る継続費の繰越し)	市 長	6.17	報 告 終 了	
第 2 号	予算の繰越しについて (令和2年度苫小牧市一般会計予算に係る繰越明許費の繰越し)	〃	〃	〃	
第 3 号	予算の繰越しについて (令和2年度苫小牧市下水道事業会計予算に係る建設改良費の繰越し)	〃	〃	〃	
第 4 号	予算の繰越しについて (令和2年度苫小牧市水道事業会計予算に係る継続費の繰越し)	〃	〃	〃	
第 5 号	専決処分について (訴えの提起)	〃	〃	〃	
第 6 号	専決処分について (損害賠償の額の決定)	〃	〃	承 認	
第 7 号	専決処分について (損害賠償の額の決定)	〃	〃	報 告 終 了	
第 8 号	専決処分について (損害賠償の額の決定)	〃	〃	〃	
陳 情 第 1 号	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守ることを求める要望意見書提出に関する陳情	議 長	6.17 6.22	厚生委員会付託 継 続 審 査	
第 2 号	福島第一原発の処理水を海洋放出しないことを国に求める要望意見書提出に関する陳情	〃	6.17 6.22	文教経済委員会付託 継 続 審 査	
議 案 第 1 号	令和3年度苫小牧市一般会計補正予算(第3回)について	市 長	6.17	原 案 可 決	
第 2 号	令和3年度苫小牧市公設地方卸売市場事業会計補正予算(第1回)について	〃	〃	〃	
第 3 号	苫小牧市個人情報保護条例の一部改正について	〃	〃	〃	
第 4 号	苫小牧市一般職の職員に関する条例及び苫小牧市立病院条例の一部改正について	〃	〃	〃	
第 5 号	苫小牧市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	〃	〃	〃	
第 6 号	苫小牧市手数料条例の一部改正について	〃	〃	〃	
第 7 号	苫小牧市地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部改正について	〃	〃	〃	
第 8 号	契約の締結について (令和3年度日新団地市営住宅8号棟(5F30戸)新築主体工事)	〃	〃	〃	
第 9 号	契約の締結について (苫小牧東小学校解体工事)	〃	〃	〃	
第 10 号	動産の取得について (除雪トラック)	〃	〃	〃	
第 11 号	動産の取得について (第1学校給食共同調理場調理機器)	〃	〃	〃	
第 12 号	土地の譲渡について	〃	〃	〃	
第 13 号	指定管理者の指定について (苫小牧市公設地方卸売市場)	〃	〃	〃	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 14 号	動産の取得について (化学消防ポンプ自動車)	市 長	6. 17	原 案 可 決	
” 第 15 号	動産の取得について (小型動力ポンプ付積載車)	”	”	”	
諮 問 第 1 号	人権擁護委員候補者の推薦について (松平定明氏、岡部敦子氏)	”	”	可とすることに決定	
その他の 議 事 1	閉会中継続審査の承認について	議 長	6. 22	承 認	
” 議 事 2	委員派遣の承認について	”	”	”	

【第17回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	継続費の精算について (みその・しみず保育園建替事業、沼ノ端第 2 埋立処分場整備事業、住宅建設事業(日新 団地市営住宅 10 号棟)、苫小牧東小学校及 び苫小牧東中学校改築事業及び啓北中学校校 舎・屋内体育館改築事業)	市 長	9. 2	報 告 終 了	
” 第 2 号	健全化判断比率及び資金不足比率について	”	”	”	
” 第 3 号	厚生委員会審査結果報告について [第 16 回定例会・陳情第 1 号 不採択]	議 長 委員長	9. 9	報告どおり決定	第 16 回定例会 陳情第 1 号 賛成少数 (賛成：共産)
” 第 4 号	文教経済委員会審査結果報告について [第 16 回定例会・陳情第 2 号 不採択]	” ”	”	”	第 16 回定例会 陳情第 2 号 賛成少数 (賛成：民主、 共産)
議 案 第 1 号	苫小牧市教育委員会委員の任命について (齋藤智子氏)	市 長	9. 2	原 案 同 意	
” 第 2 号	令和 2 年度苫小牧市一般会計歳入歳出決算の 認定について	”	9. 2	一般会計決算審査 特別委員会付託	
” 第 3 号	令和 2 年度苫小牧市国民健康保険事業特別会 計歳入歳出決算の認定について	”	9. 2	企業会計決算審査 特別委員会付託	
” 第 4 号	令和 2 年度苫小牧市介護保険事業特別会計歳 入歳出決算の認定について	”	”	”	
” 第 5 号	令和 2 年度苫小牧市後期高齢者医療特別会計 歳入歳出決算の認定について	”	”	”	
” 第 6 号	令和 2 年度苫小牧市水道事業会計利益剰余金 の処分及び決算の認定について	”	”	”	
” 第 7 号	令和 2 年度苫小牧市下水道事業会計利益剰余 金の処分及び決算の認定について	”	”	”	
” 第 8 号	令和 2 年度苫小牧市立病院事業会計決算の認 定について	”	”	”	
” 第 9 号	令和 2 年度苫小牧市公設地方卸売市場事業会 計決算の認定について	”	”	”	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 10 号	令和3年度苫小牧市一般会計補正予算（第4回）について	市 長	9. 2	原 案 可 決	
” 第 11 号	令和3年度苫小牧市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1回）について	”	”	”	
” 第 12 号	令和3年度苫小牧市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）について	”	”	”	
” 第 13 号	令和3年度苫小牧市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）について	”	”	”	
” 第 14 号	令和3年度苫小牧市水道事業会計補正予算（第2回）について	”	”	”	
” 第 15 号	令和3年度苫小牧市下水道事業会計補正予算（第2回）について	”	”	”	
” 第 16 号	令和3年度苫小牧市立病院事業会計補正予算（第1回）について	”	”	”	
” 第 17 号	苫小牧市公の施設に係る指定管理者の指定の手續等に関する条例の一部改正について	”	”	”	
” 第 18 号	契約の締結について （（仮称）沼ノ端鉄南地区文化交流サロン新築 主体工事）	”	”	”	
” 第 19 号	土地の譲渡について	”	”	”	
” 第 20 号	令和3年度苫小牧市一般会計補正予算（第5回）について	”	”	”	
” 第 21 号	令和3年度苫小牧市水道事業会計補正予算（第3回）について	”	”	”	
” 第 22 号	令和3年度苫小牧市下水道事業会計補正予算（第3回）について	”	”	”	
意見書案 第 1 号	出産育児一時金の増額を求める要望意見書	議 員	9. 9	”	
” 第 2 号	選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める要望意見書	”	”	”	
” 第 3 号	地方財政の充実・強化に関する要望意見書	”	”	”	
その他の 議 事 1	閉会中継続審査の承認について	議 長	”	承 認	

【第18回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	一般会計決算審査特別委員会審査結果報告について	議 長 委員長	11. 30	報 告 ど お り 決 定	
” 第 2 号	企業会計決算審査特別委員会審査結果報告について 〔第17回定例会・議案第2号 原案認定〕	” ”	”	”	議案第5号 賛成多数 (反対：共産)
” 第 3 号	専決処分について (損害賠償の額の決定及びこれに係る和解)	市 長	”	報 告 終 了	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 1 号	令和3年度苫小牧市一般会計補正予算（第6回）について	市 長	12. 7	原 案 可 決	
” 第 2 号	令和3年度苫小牧市水道事業会計補正予算（第4回）について	”	”	”	
” 第 3 号	苫小牧市特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金条例の制定について	”	12. 10	”	
” 第 4 号	苫小牧市税条例の一部改正について	”	”	”	
” 第 5 号	苫小牧市手数料条例の一部改正について	”	”	”	
” 第 6 号	苫小牧市東開文化交流サロン条例の制定について	”	”	”	
” 第 7 号	苫小牧市国民健康保険条例の一部改正について	”	”	”	
” 第 8 号	苫小牧市テクノセンター条例の一部改正について	”	”	”	
” 第 9 号	苫小牧市学校給食共同調理場条例の一部改正について	”	”	”	
” 第 10 号	指定管理者の指定について	”	12. 7	”	
” 第 11 号	指定管理者の指定について	”	”	”	
” 第 12 号	指定管理者の指定について	”	”	”	
” 第 13 号	令和3年度苫小牧市一般会計補正予算（第7回）について	”	12. 10	”	
” 第 14 号	損害賠償の額の決定及び和解について	”	”	”	
” 第 15 号	苫小牧市議会委員会条例の一部改正について	議 員	”	”	
意見書案 第 1 号	赤潮対策を求める要望意見書	”	”	”	
決 議 案 第 1 号	総合開発特別委員会設置に関する決議の一部を変更する決議	”	11. 30	”	
その他の 議 事 1	閉会中継続審査の承認について	議 長	12. 10	承 認	

【第19回臨時会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 1 号	令和3年度苫小牧市一般会計補正予算（第8回）について	市 長	1. 5	原 案 可 決	

【第20回臨時会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 1 号	令和3年度苫小牧市一般会計補正予算（第9回）について	市 長	1. 21	原 案 可 決	

【第21回定例会】

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
報 告 第 1 号	専決処分について (損害賠償の額の決定及びこれに係る和解)	市 長	2.17	承 認	
第 2 号	専決処分について (損害賠償の額の決定及びこれに係る和解)	〃	〃	〃	
第 3 号	一般会計予算審査特別委員会審査結果報告に ついて	議 長 委員長	3. 8	報 告 ど お り 決 定	
	[第21回定例会・議案第13号、第29号 原案可決]				
第 4 号	企業会計予算審査特別委員会審査結果報告に ついて	〃 〃	〃	〃	
	[第21回定例会・議案第14号～第20号、第25号 原案可決]				
第 5 号	厚生委員会審査結果報告について	〃 〃	3.11	〃	陳情第1号 賛成少数 (賛成：市民、 触沢議員)
	[第21回定例会・陳情第1号 不採択]				
陳 情 第 1 号	5歳から11歳までの子供への新型コロナウ イルスワクチン接種券の配付について、接種 の可否を保護者が慎重に判断できるような方 法で行うことを求める陳情	議 長	2.25 3.11	厚 生 委 員 会 付 託 不 採 択	
議 案 第 1 号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の 締結について	市 長	3.11	原 案 可 決	
第 2 号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の 締結について	〃	〃	〃	
第 3 号	定住自立圏形成協定の一部を変更する協定の 締結について	〃	〃	〃	
第 4 号	苫小牧市固定資産評価審査委員会委員の選任 について (増田松美氏、椎名貴誇氏、平井典男氏)	〃	2.25	原 案 同 意	
第 5 号	令和3年度苫小牧市一般会計補正予算(第10 回)について	〃	2.17	原 案 可 決	
第 6 号	令和3年度苫小牧市国民健康保険事業特別会 計補正予算(第2回)について	〃	〃	〃	
第 7 号	令和3年度苫小牧市介護保険事業特別会計補 正予算(第2回)について	〃	〃	〃	
第 8 号	令和3年度苫小牧市後期高齢者医療特別会計 補正予算(第2回)について	〃	〃	〃	
第 9 号	令和3年度苫小牧市水道事業会計補正予算 (第5回)について	〃	〃	〃	
第 10 号	令和3年度苫小牧市下水道事業会計補正予算 (第4回)について	〃	〃	〃	
第 11 号	令和3年度苫小牧市立病院事業会計補正予算 (第2回)について	〃	〃	〃	
第 12 号	令和3年度苫小牧市公設地方卸売市場事業会 計補正予算(第2回)について	〃	〃	〃	
第 13 号	令和4年度苫小牧市一般会計予算について	〃	2.25 3. 8	一 般 会 計 予 算 審 査 特 別 委 員 会 付 託 原 案 可 決	
第 14 号	令和4年度苫小牧市国民健康保険事業特別会 計予算について	〃	2.25 3. 8	企 業 会 計 予 算 審 査 特 別 委 員 会 付 託 原 案 可 決	
第 15 号	令和4年度苫小牧市介護保険事業特別会計予 算について	〃	〃 〃	〃 〃	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
議 案 第 16 号	令和 4 年度 苫小牧市 後期高齢者医療特別会計 予算について	市 長	2. 25	企業会計予算審査 特別委員会付託	
			3. 8	原 案 可 決	
〃 第 17 号	令和 4 年度 苫小牧市 水道事業会計予算につ いて	〃	〃	〃	
〃 第 18 号	令和 4 年度 苫小牧市 下水道事業会計予算につ いて	〃	〃	〃	
〃 第 19 号	令和 4 年度 苫小牧市 立病院事業会計予算につ いて	〃	〃	〃	
〃 第 20 号	令和 4 年度 苫小牧市 公設地方卸売市場事業会 計予算について	〃	〃	〃	
〃 第 21 号	苫小牧市 個人情報保護条例の一部改正につ いて	〃	3. 11	原 案 可 決	
〃 第 22 号	苫小牧市 情報公開・個人情報保護審査会条例 の一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 23 号	苫小牧市 職員の育児休業等に関する条例の一 部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 24 号	苫小牧市 特別職の職員の給与に関する条例の 一部改正について	〃	〃	〃	
〃 第 25 号	苫小牧市 一般職の職員の給与に関する条例の 一部改正について	〃	2. 25	企業会計予算審査 特別委員会付託	
			3. 8	原 案 可 決	
〃 第 26 号	苫小牧市 市民活動センター条例の一部改正につ いて	〃	3. 11	原 案 可 決	
〃 第 27 号	苫小牧市 企業立地振興条例の一部改正につ いて	〃	〃	〃	
〃 第 28 号	苫小牧市 営住宅管理条例の一部改正につ いて	〃	〃	〃	
〃 第 29 号	苫小牧市 消防団条例の一部改正につ いて	〃	2. 25	一般会計予算審査 特別委員会付託	
			3. 8	原 案 可 決	
〃 第 30 号	市道路線の認定について	〃	3. 11	原 案 可 決	
〃 第 31 号	苫小牧市 副市長の選任について (木村淳氏)	〃	〃	原 案 同 意	
〃 第 32 号	苫小牧市 教育委員会教育長の任命につ いて (福原功氏)	〃	〃	〃	
〃 第 33 号	令和 3 年度 苫小牧市 一般会計補正予算 (第 11 回) について	〃	〃	原 案 可 決	
〃 第 34 号	令和 3 年度 苫小牧市 立病院事業会計補正予算 (第 3 回) について	〃	〃	〃	
〃 第 35 号	令和 4 年度 苫小牧市 一般会計補正予算 (第 1 回) について	〃	〃	〃	
〃 第 36 号	令和 4 年度 苫小牧市 立病院事業会計補正予算 (第 1 回) について	〃	〃	〃	
〃 第 37 号	苫小牧市 一般職の職員の給与に関する条例の 一部改正について	〃	〃	〃	
意見書案 第 1 号	シルバー人材センターに対する支援を求める 要望意見書	議 員	〃	〃	
〃 第 2 号	介護職員の処遇改善に関する手続の簡素化と 対象職種の拡大を求める要望意見書	〃	〃	〃	

区 分	件 名	提案者 報告者	月 日	結 果	備 考
決議案 第 1 号	ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する 決議	議 員	3.11	原 案 可 決	
その他の 議事 1	閉会中継続審査の承認について	議 長	〃	承 認	
その他の 議事 2	委員派遣の承認について	〃	〃	〃	

(11) 代表・一般質問内容

【第16回定例会】

一般質問

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
3. 6. 18	1	宇 多 春 美 (新 緑)	1 新型コロナウイルス感染症関連 (1) 新型コロナワクチン予防接種について 2 苫小牧市地域女性活躍推進事業について
	2	池 田 謙 次 (公明党議員団)	1 ワクチン接種 (1) 予約体制の改善について (2) 介護従事者、保育者、教員等への接種について (3) 打ち手の確保について (4) ポータブルアイソレータについて (5) 感染性廃棄物について (6) ワクチン接種の終了時期について (7) (仮称) コロナワクチン予防接種の助成制度について
	3	松 尾 省 勝 (民主クラブ)	1 ワクチン接種行政 (1) 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種体制について 2 政治姿勢 (1) 市長公約の取組状況について
	4	首 藤 孝 治 (改革フォーラム)	1 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について 2 苫小牧都市再生コンセプトプランのぷらっとみなと市場について
	5	原 啓 司 (日本共産党市議団)	1 新型コロナウイルス感染症対策 (1) 高齢者へのワクチン接種について (2) ワクチン接種の今後について (3) 自宅療養者と宿泊療養施設について (4) コロナ禍における東京オリンピック、パラリンピックについて 2 L G B T (1) L G B Tの啓発事業について (2) L G B Tと教育について (3) パートナースHIP宣誓制度について
	6	桜 井 忠 (会派市民)	1 新型コロナウイルス (1) 支援策について (2) ワクチン接種について (3) 他国の状況について 2 消防行政 (1) 消防団について 3 縄文文化の世界遺産承認について
	7	喜 多 新 二 (新 緑)	1 教育行政 (1) 学校におけるコロナ禍の指導について 2 防災行政 (1) 消防団について
	8	小野寺 幸 恵	1 政治姿勢

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
		(日本共産党市議団)	(1) 男女平等参画推進の取組 ア ハスカップレディについて イ 平等社会を目指す市の取組について ウ コロナ禍における女性への支援について エ 生理用品の支援について
	9	藤 田 広 美 (公明党議員団)	1 健康行政 (1) 新型コロナウイルスのワクチン接種について 2 福祉行政 (1) ヤングケアラー支援について 3 教育行政 (1) タブレットを活用した学習について (2) セカンドブック事業について
	10	大 西 厚 子 (公明党議員団)	1 男女平等参画社会の推進 (1) コロナ禍における女性の支援 ア 生理の貧困対策と地域女性活躍推進交付金の活用について イ 防災備蓄品の活用について 2 がん対策 (1) HPVワクチンについて
3. 6. 21	11	山 谷 芳 則 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) 潜在有資格者の現場復帰支援と活用 ア 潜在看護師について イ 潜在保育士について (2) 市職員の働き方改革 ア 在宅勤務について イ テレワーク実証実験について (3) 市民相談へのオンライン面談導入について
	12	富 岡 隆 (日本共産党市議団)	1 防災行政 (1) 防災無線の運用について (2) コロナ禍における避難所の対応について 2 介護施設入所者に対する対応について
	13	矢 嶋 翼 (新 緑)	1 行政改革 (1) 予算編成手法の見直しについて 2 危機管理 (1) 津波発生時の高台避難について (2) 新型コロナウイルスワクチン優先接種について 3 観光 (1) 観光振興ビジョン推進事業について 4 教育 (1) 苫小牧東高校への理数科及び外国語科の設置について
	14	牧 田 俊 之 (改革フォーラム)	1 安全・安心 (1) 防犯対策について (2) 防犯活動について

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			2 公共施設 (1) 利用料金について
	15	橋 本 智 子 (民主クラブ)	1 政治姿勢 (1) 国際的なまちづくりについて 2 生物多様性推進事業について 3 厚真町における風力発電の環境影響について 4 食品ロスについて
	16	越 川 慶 一 (改革フォーラム)	1 植苗・美沢地区土地利用計画 (1) 後期計画の評価と今後の計画について 2 公園整備 (1) トキサタマップ総合公園の整備について (2) 勇の原公園の整備について 3 教育行政 (1) 学校規模適正化について
	17	佐々木 修 司 (民主クラブ)	1 災害対策基本法の改正 (1) 避難所及び避難の対応について (2) 総合防災訓練の対応について 2 プロポーザル方式による契約について 3 ウトナイ工業団地の整備及び分譲について
	18	触 沢 高 秀 (無所属)	1 政治姿勢 (1) 新型コロナウイルス感染症対策 ア 新型コロナウイルスワクチンに係る情報発信の在り方について
	19	松 井 雅 宏 (改革フォーラム)	1 幼児死体遺棄事件に関する対応について
	20	竹 田 秀 泰 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) 厚真山林について (2) 道の駅について (3) ぷらっとみなと市場について
3. 6. 22	21	金 澤 俊 (新 緑)	1 コロナ関連 (1) コロナ禍の苫小牧市内への影響について 2 経済政策 (1) 脱炭素化と地域経済 ア 脱炭素化への市の認識について イ 再生可能エネルギーについて ウ スマートシティ構想について (2) データセンターについて
	22	大 野 正 和 (公明党議員団)	1 子ども行政 (1) 子ども食堂、地域食堂について 2 公園事業 (1) 公園の維持管理について 3 道路維持事業 (1) 道路施設におけるネーミングライツについて 4 広告事業

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			(1) スポーツ施設における広告事業について
	23	岩 田 薫 (民主クラブ)	1 JR北海道 (1) 日高線バス転換後の影響について (2) 室蘭線について 2 洪水ハザードマップ (1) 概要について 3 カーボンニュートラル (1) 市の取組について (2) 今後の展開について (3) ゼロカーボンの表明について 4 鳥獣被害の現状と対策 (1) 鹿について (2) キツネについて

【第17回定例会】

一般質問

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
3. 9. 2	1	池 田 謙 次 (公明党議員団)	1 コロナワクチン接種 (1) 現状の感染者数について (2) ワクチン接種率と終了時期と課題について (3) 職域接種と集団接種の現状について (4) 感染病棟の使用率と待機者数と自宅療養について (5) 若い世代のワクチン接種取組について (6) 妊産婦への優先接種について (7) ワクチン接種証明書の認識と取組について (8) ワクチン予防接種への助成制度について 2 全国高校アイスホッケー大会 (1) 現在の関係者の感染者数について (2) 会場と宿泊施設別の感染者数について (3) 基本方針の徹底について (4) 会場の3密、換気状況について (5) PCR検査について (6) 陽性者が出たときの対応について (7) 今後の対策とイベントマニュアルについて (8) 国立感染症研究所の調査結果について (9) 責任の所在について 3 オリンピック選手の合宿 (1) 合宿の連携について 4 港の釣堀 (1) 勇払マリーナと東港区の釣堀の設置について
	2	岩 田 薫 (民主クラブ)	1 新型コロナウイルス感染症 (1) 第16回全国高等学校選抜アイスホッケー大会について (2) ワクチン接種について

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			2 平和の取組 (1) 広島・長崎の平和宣言について (2) 苫小牧平和祈念式典について (3) 平和の鐘の設置について 3 JR北海道 (1) 路線維持について (2) 新千歳空港駅のスルー化について 4 カーボンニュートラル (1) 宣言について (2) 今後の取組について (3) 組織の設置について
3. 9. 3	3	越 川 慶 一 (改革フォーラム)	1 アイスホッケー大会開催に伴うクラスターについて 2 施設整備 (1) 公共施設のエアコン設置について (2) 学校施設のエアコン設置について
	4	冨 岡 隆 (日本共産党市議団)	1 政治姿勢 (1) コロナ感染者の入院に関する政府の方針について (2) 妊婦の搬送先確保について (3) 公園におけるコロナの対応について (4) 全国選抜アイスホッケー大会について
	5	桜 井 忠 (会派市民)	1 新型コロナ (1) 新型コロナについて (2) 新型コロナワクチンについて 2 子宮頸がんワクチンについて
	6	山 谷 芳 則 (新 緑)	1 教育行政 (1) 苫小牧市統一学力検査の結果を踏まえた学力向上の取組について (2) 小中学校における外国語教育の充実について
	7	牧 田 俊 之 (改革フォーラム)	1 カーボンニュートラル (1) 苫小牧を取り巻く状況 ア バイオマス発電について イ NEDO事業について (2) ゼロエミッションハウスについて (3) ライフサイクルアセスメントについて
	8	首 藤 孝 治 (改革フォーラム)	1 緑ヶ丘公園スケートボード場について 2 オートリゾート苫小牧アルテンについて
	9	原 啓 司 (日本共産党市議団)	1 住宅行政 (1) 家賃減免制度について (2) 入居希望者の待機の状況について (3) 入居者の高齢化について (4) 市営住宅の入居要件について 2 平和行政 (1) 非核平和都市条例制定20周年に向けての取組について

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
	10	橋 本 智 子 (民主クラブ)	1 プラスチックごみの一括回収について 2 都市再生コンセプトプランについて 3 危険動物に関する危機管理について 4 津波浸水対策について
3. 9. 6	11	竹 田 秀 泰 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) 新たな津波対策について (2) 公園維持管理について (3) (仮称) 苫小牧市民ホールについて 2 教育行政 (1) 学校黒板について (2) 学校緑化・植栽について
	12	佐々木 修 司 (民主クラブ)	1 市の内部統制について 2 市職員の確保について 3 アスベスト対策について
	13	喜 多 新 二 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) スポーツ施設の利便性について (2) トマベイウォーターフロント事業について 2 環境行政 (1) ヒグマ対策と対応について 3 福祉行政 (1) 子供の居場所づくりについて
	14	宇 多 春 美 (新 緑)	1 男女平等参画社会 (1) 性教育について
	15	矢 嶋 翼 (新 緑)	1 総合政策 (1) 苫小牧・宮古間フェリー運航の可能性について 2 行政改革 (1) 民間高度専門人材の採用について 3 危機管理 (1) 町内会自主防災組織の見直しについて 4 教育 (1) 教員の民間派遣研修について
	16	大 西 厚 子 (公明党議員団)	1 がん対策 (1) HPVワクチンについて (2) 乳がん対策について 2 教育行政 (1) 学校給食の食物アレルギー対応拡大について (2) スクールロイヤー制度について
	17	松 井 雅 宏 (改革フォーラム)	1 幼児死体遺棄事件 (1) 情報公開の在り方について (2) 市民からの情報提供に関する検証結果について 2 市の発注工事等 (1) 地元発注率について (2) (仮称) 市民ホール建設等に関する地元活用について

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			3 脱炭素の取組 (1) 太陽光発電について
	18	大 野 正 和 (公明党議員団)	1 青少年育成事業 (1) 子ども・若者育成支援について 2 防災行政 (1) 現在の地域防災について (2) 学校における防災教育について
3. 9. 7	19	小野寺 幸 恵 (日本共産党市議団)	1 旧苫小牧駒澤大学における解雇問題について 2 中小企業支援 (1) 消費税増税に伴う影響と支援について 3 平等社会の推進 (1) DVにおける支援と対策について (2) みなし母子の対応について
	20	金 澤 俊 (新 緑)	1 市長の政治姿勢 (1) 全国高校選抜アイスホッケー大会のコロナ感染について (2) コロナ禍における公共施設の利用について (3) 脱炭素化に向けた取組について (4) 人口減少対策 ア 現状認識と今後の取組について イ 外国人労働者について 2 医療政策 (1) 市立病院におけるコロナ対策について
	21	藤 田 広 美 (公明党議員団)	1 若者支援 (1) 奨学金返還の支援充実について (2) 結婚新生活支援事業について (3) 地域における学びを通じたステップアップ支援促進事業について 2 教育行政 (1) 通学路の安全対策について (2) タブレットを活用した学習について (3) 不登校対策について
	22	松 尾 省 勝 (民主クラブ)	1 福祉行政 (1) コロナ禍における介護従事者支援や事業所の取組状況について (2) 苫小牧市医療・介護連携手帳について 2 男女平等参画行政 (1) L G B T施策推進について 3 教育行政 (1) 学校教育におけるL G B T教育について (2) コロナ禍における修学旅行、宿泊研修について

【第18回定例会】

一般質問

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
3.12. 2	1	佐々木 修 司 (民主クラブ)	1 政治姿勢 (1) 第49回衆議院議員選挙の結果と今後の対応について (2) 第19回苫小牧市長選挙について (3) 市長公約の取組状況について (4) 2022年度予算について 2 新型コロナウイルス感染症 (1) 現状分析と第6波への備えについて (2) 飲食に係る対応について (3) 大規模イベントの開催について 3 旧サンプラザビルの対応と駅前周辺の再整備について
	2	牧 田 俊 之 (改革フォーラム)	1 コロナウイルス対応 (1) 第三者認証制度について (2) 教育対応について (3) 抗体カクテル療法について (4) 日常生活の回復について 2 子育て支援 (1) 発達障害 ア 5歳児発達相談について イ 保育現場での対応について ウ 発達支援コーディネーターについて
	3	原 啓 司 (日本共産党市議団)	1 生活保護行政 (1) 生活支援室職員によるSNS不適切投稿について (2) 新型コロナウイルスワクチン接種に必要な交通費の支給について (3) 生活保護制度の周知について 2 燃料高騰に対する生活支援について
	4	桜 井 忠 (会派市民)	1 赤潮対策について 2 HPVワクチンについて 3 新型コロナ (1) 新型コロナに関することについて (2) ワクチン及び差別などについて
	5	竹 田 秀 泰 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) ボランティア清掃について (2) いとひ北保育園について (3) 沼ノ端拓勇樹林について 2 教育行政 (1) ウトナイ小学校校区変更について (2) 植苗小中学校義務教育学校について
	6	池 田 謙 次 (公明党議員団)	1 市長の政治姿勢 (1) 4期の総括と今後の予算編成について 2 カーボンニュートラル (1) 今後の具体的な取組と目標について

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			3 防災行政無線の利活用 (1) 市民への情報発信の利活用について 4 コロナ対策 (1) アフターコロナについて 5 行政改革 (1) 教職員・職員住宅について
3.12. 3	7	藤 田 広 美 (公明党議員団)	1 教育行政 (1) 図書館サービスの充実について (2) 子どもの読書活動推進について (3) 学校図書館司書について 2 文化・芸術 (1) 遺跡の保存と活用について (2) 文化・芸術振興について 3 行政創革プラン (1) 企業版ふるさと納税について 4 市民サービス (1) 行政手続のオンライン申請について
	8	大 野 正 和 (公明党議員団)	1 公共施設 (1) スポーツ施設について (2) スポーツ施設におけるバリアフリーについて 2 広告事業 (1) スポーツ施設における広告事業について 3 河川事業 (1) 豊木川護岸改良工事について 4 教育行政 (1) 学習用 I C T 環境について
	9	松 井 雅 宏 (改革フォーラム)	1 ワークेशन拠点構築事業 (1) 事業概要と今後の展望について (2) 北洋大学との連携について 2 ハラスメント対応 (1) 市役所内における対応について (2) カスタマーハラスメント対策の推進について 3 燃料高騰の対応について 4 支援対象児童等見守り強化事業について
	10	首 藤 孝 治 (改革フォーラム)	1 家庭ごみの戸別収集事業について 2 地域経済対策について
	11	触 沢 高 秀 (無所属)	1 政治姿勢 (1) 苫小牧市の情報発信について
	12	金 澤 俊 (新 緑)	1 市長の政治姿勢 (1) ゼロカーボンシティに向けた取組 ア 第6次エネルギー基本計画に対する認識について イ 地域新電力について ウ 産業間連携について

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			エ 市民へのアプローチについて (2) 人手不足の解消策と外国人材への支援 ア 介護人材について イ 保育人材について ウ 外国人材への支援について 2 経済政策 (1) 苫小牧港の機能強化について (2) 苫小牧市における水産観光の振興について (3) スタートアップ企業支援について 3 教育政策 (1) 小中学校規模適正化について
	13	越 川 慶 一 (改革フォーラム)	1 公共交通 (1) 地域公共交通の活性化について (2) 利用促進策について 2 教育行政 (1) 学力向上について (2) 小学校への教科担任制について (3) 小中学校への習熟度別指導について
3.12.6	14	大 西 厚 子 (公明党議員団)	1 がん対策 (1) HPVワクチンについて (2) 子宮頸がん検診について 2 交通政策 (1) 地域公共交通の充実について 3 防災 (1) ローリングストックについて (2) 災害時のトイレ整備について
	15	富 岡 隆 (日本共産党市議団)	1 介護保険 (1) 介護施設入所者に対する補足給付の見直しについて (2) 介護保険料の滞納者の実態について
	16	喜 多 新 二 (新 緑)	1 政治姿勢 (1) いじめ対応について (2) 情報モラル教育について (3) 太陽光パネルの大量廃棄について (4) 若者地元定着促進について
	17	矢 嶋 翼 (新 緑)	1 行政改善 (1) 縦割り業務について (2) カタカナ英語使用について 2 危機管理 (1) 災害予測図について (2) 北海道シェイクアウトについて 3 教育改善 (1) 授業での民間力活用について

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
	18	山 谷 芳 則 (新 緑)	1 アフターコロナに向けた地域活性化について 2 生物多様性について 3 投票率の向上について
	19	谷 川 芳 一 (会派市民)	1 環境行政 (1) 明徳町1丁目動物取扱い業者による生活環境被害について 2 都市建設行政 (1) 未開設公園計画について (2) 明野軽工業団地の道路整備計画について 3 教育行政 (1) 校舎の管理運営について 4 健康こども行政 (1) 不妊治療について
3.12. 7	20	岩 田 薫 (民主クラブ)	1 JR北海道 (1) 単独維持困難路線公表から5年経過について (2) 日高線の利用促進について 2 ワークेशन拠点構築事業 (1) 事業の進捗状況について (2) 申込み状況について (3) 事業の拡大について 3 公園の維持管理 (1) 公園トイレの状況について (2) 草刈りに関して (3) 樹木の剪定について (4) 遊具の安全について 4 カーボンニュートラル (1) 町内会の取組について (2) 苫小牧市の具体的取組と目標について
	21	橋 本 智 子 (民主クラブ)	1 政治姿勢 (1) 物価高騰について (2) 給食費の無償化について 2 環境行政 (1) カーボンニュートラルについて (2) 生物多様性推進事業について (3) 自然環境保全地区の今後について
	22	宇 多 春 美 (新 緑)	1 男女平等参画社会 (1) 市民会議について (2) 地域女性活躍推進事業について 2 まちなか活性化 (1) TOPについて (2) 市民主体のイベント支援について 3 学校教育 (1) 学校運営協議会について

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
	23	小野寺 幸 恵 (日本共産党市議団)	1 政治姿勢 (1) ゼロカーボンシティ ア 国のエネルギー政策に対する評価について イ 本市の取組 (ア) C C Sについて (イ) 再エネルギーの取組について (ウ) 省エネルギーの取組について 2 学校給食 (1) 食品ロスの削減について (2) 学校給食における産業廃棄物の処理について

【第21回定例会】

代表質問

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
4. 2. 24	1	竹 田 秀 泰 (新 緑)	1 市政方針 (1) 市政への想い ア 4期目の振り返りと公約の進捗について (2) 時代認識 ア 新型コロナウイルス感染症への対応について イ スマートシティの推進について (3) まちづくりの姿勢 ア 苫小牧市立地適正化計画について イ 苫小牧都市再生コンセプトプランについて (4) 基本政策 ア 市民によるまちづくりの推進 (ア) 地域活動の促進について (イ) 市民自治の推進について (ウ) 男女平等参画の推進について (エ) 平和の推進について イ 健全な行財政運営の推進について ウ ゼロカーボンシティへの挑戦について (5) 予算編成 ア 予算編成について イ 財政状況と今後の財政運営について (6) 重点施策 ア 防災体制の充実について イ まちなかの活性化について ウ 企業立地の促進について エ 港湾整備について オ 雇用・労働環境の整備・充実について カ 地域福祉の推進 (ア) ふくし総合相談窓口について (イ) 東開文化交流サロンについて

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			<p>キ 子育て支援の充実 (ア) 待機児童の解消について (イ) 児童虐待の防止について (ウ) こども研修事業について</p> <p>ク 市民スポーツの推進について</p> <p>(7) 主要施策</p> <p>ア 医療体制の整備・充実について イ 高齢者福祉の推進について ウ 障がい者福祉の推進について エ 農水産業の振興について オ 工業の振興について カ 商業の振興 (ア) プレミアム付商品券事業について (イ) 創業促進・商業にぎわい事業について (ウ) とまチョップポイント事業について (エ) 苫小牧市中小企業振興計画について</p> <p>キ 観光の振興について ク 新千歳空港の拠点形成強化と周辺環境対策の推進 (ア) 新千歳空港における今後の取組について (イ) 統合型リゾートについて</p> <p>ケ 苫東開発の推進について コ 北洋大学について サ (仮称) 苫小牧市民ホールの整備について シ ごみの減量とリサイクルの推進について ス 居住環境の充実 (ア) 市営住宅の整備について (イ) 空き家対策について (ウ) 公園整備について (エ) 全国都市緑化北海道フェアについて</p> <p>セ 上下水道の整備・健全な維持管理について ソ 道路の整備 (ア) 橋りょうの長寿命化対策について (イ) 道路施設のネーミングライツについて</p> <p>タ 公共交通の充実について チ 消防・救急体制の充実について ツ 交通安全の推進について テ 防犯対策の推進について ト 消費生活の安定 (ア) 苫小牧市消費者教育推進計画について (イ) 公設地方卸売市場について</p> <p>2 教育行政執行方針 (1) 課題の認識と取り組み方針について (2) 学びの保障について</p>

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			(3) A L Tの活用について (4) 学校施設の耐震化について (5) 学校規模適正化について
	2	藤 田 広 美 (公明党議員団)	1 市長の政治姿勢 (1) 市政への想いについて (2) 時代認識について (3) まちづくりの姿勢について (4) 公約について 2 基本政策 (1) 市民によるまちづくりの推進について (2) 健全な行財政運営の推進について (3) ゼロカーボンシティへの挑戦について 3 重点施策 (1) 行政組織の活性化について (2) 防災体制の充実について (3) 企業立地の促進、港湾整備とポートセールスの推進について (4) 雇用・労働環境の整備・充実について (5) 地域福祉の推進について (6) 子育て支援の充実について (7) 市民スポーツの推進について 4 主要施策 (1) 共に支え合い健やかに暮らすまちについて (2) 明日を拓く力みなぎる産業のまちについて (3) 学ぶ喜びがあふれる文化の薫るまちについて (4) 自然と環境にやさしいまちについて (5) 安全・安心で快適に暮らすまちについて 5 教育行政 (1) 小・中学校の一貫・連携した指導の推進について (2) I C Tの活用促進について (3) 特別支援教育の充実について (4) 不登校児童・生徒への支援の充実について (5) 就学支援の充実について (6) 学校における働き方改革について (7) 読書活動の充実について (8) 生涯学習の充実について 6 文化芸術振興 (1) 遺跡の保存と活用について
	3	松 尾 省 勝 (民主クラブ)	1 政治姿勢 (1) 市政への想いについて (2) 新型コロナウイルス感染症への対応について (3) まちづくりの姿勢について (4) 公約について

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			(5) コロナ禍における町内会活動について (6) 平和の推進について (7) 福祉政策について (8) 公共交通の充実について (9) 男女平等参画施策の推進について (10) ゼロカーボンシティ施策について (11) 新年度予算について (12) 防災体制の充実について 2 教育行政執行方針 (1) ジェンダーレスの環境整備について (2) デジタル教科書の外国語授業導入について
4. 2. 25	4	越 川 慶 一 (改革フォーラム)	1 新型コロナウイルス感染症への対応について 2 まちづくりの姿勢 (1) 人口減少対策について (2) 旧サンプラザビルの対応について (3) 苫小牧駅周辺再整備に向けたビジョンの策定について 3 基本政策 (1) 市民によるまちづくりの推進について (2) 行政改革について (3) ゼロカーボンシティへの挑戦について 4 予算編成について 5 重点施策 (1) 行政組織の活性化について (2) スポーツ施設の整備について 6 主要施策 (1) 医療体制の整備・充実について (2) いけまぜ夏フェスについて (3) とまチョップポイント事業について (4) 統合型リゾートについて (5) ゼロごみのまちについて 7 教育行政 (1) I C Tの活用促進について (2) 学校規模適正化について (3) コミュニティ・スクールについて (4) 環境教育について (5) 美術博物館について (6) 科学センターについて
	5	小野寺 幸 恵 (日本共産党市議団)	1 政治姿勢 (1) 財政健全化と新年度予算について (2) 信頼回復について (3) デジタル田園都市国家構想について (4) まちづくり ア 駅前のにぎわい創出と旧サンプラザ問題について

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			<ul style="list-style-type: none"> イ コンパクトシティと東西バランスについて ウ I Rに頼らないまちづくりについて (5) ゼロカーボンシティについて (6) (仮称) 苫東厚真風力発電事業について (7) 新型コロナウイルスの影響と対策 <ul style="list-style-type: none"> ア オミクロン株への認識と検査等の充実について イ 保健所の逼迫と体制強化について (8) 中小企業対策 <ul style="list-style-type: none"> ア 中小企業振興計画の次期計画策定について イ 消費税増税におけるインボイス制度について (9) 平等社会の実現と女性応援 <ul style="list-style-type: none"> ア 男女平等参画基本計画の中間見直しについて (10) 子どもを守る取組 <ul style="list-style-type: none"> ア 虐待から子どもを守る体制づくりについて イ 学校のトイレへの生理用品配置について (11) ごみ行政 <ul style="list-style-type: none"> ア 生ごみの資源化と有料化の考え方について イ 戸別収集について (12) 平和行政と核兵器禁止条約について 2 教育行政執行方針 <ul style="list-style-type: none"> (1) I C T化に対する考え方について (2) 少人数学級について (3) いじめの対応について
	6	桜 井 忠 (会派市民)	<ul style="list-style-type: none"> 1 市長の政治姿勢 <ul style="list-style-type: none"> (1) 市長の進退について (2) I Rの今後の見通しについて (3) 苫小牧市発展の原動力 <ul style="list-style-type: none"> ア 空港の発展について イ 港湾の発展について ウ 企業誘致について (4) 新たな苫小牧市発展のプロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ア ゼロカーボンシティについて イ 苫小牧市の産業を中心とした科学館の設置について ウ 新苫小牧駅について (5) 新型コロナ感染症について 2 主要施策 <ul style="list-style-type: none"> (1) 少子化・子育て対策 <ul style="list-style-type: none"> ア 不妊治療について イ 保育士等確保対策について ウ H P Vワクチンの積極勧奨再開について (2) 駅前等中心部の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ア (仮称) 苫小牧市民ホールから駅前商店街までの整備について

月 日	質問 順位	氏 名 (会 派)	質 問 内 容
			(3) 安全・安心なまちづくり ア 新津波被害想定について イ 緊急支援物資中継所について (4) 環境衛生 ア 自然と環境にやさしいまちについて

(12) 陳情処理状況

No.	受理年月日	件名	提出者	付託年月日	議決年月日
1	3. 5. 17	安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守ることを求める要望意見書提出に関する陳情 ○第16回定例会 陳情第1号	北海道医療労働組合連合会 執行委員長 鈴木 緑	3. 6. 17 (厚生)	3. 9. 9 (不採択)
2	3. 6. 7	福島第一原発の処理水を海洋放出しないことを国に求める要望意見書提出に関する陳情 ○第16回定例会 陳情第2号	脱原発・自然エネルギーをすすめる苫小牧の会 会長 浦田 操	同上 (文教経済)	同上 (不採択)
3	4. 2. 16	5歳から11歳までの子供への新型コロナウイルスワクチン接種券の配付について、接種の可否を保護者が慎重に判断できるような方法で行うことを求める陳情 ○第21回定例会 陳情第1号	石田 英人	4. 2. 25 (厚生)	4. 3. 11 (不採択)

(13) 意見書提出状況

No.	件名	議決年月日	提出先	備考
1	出産育児一時金の増額を求める要望意見書 ○第17回定例会 意見書案第1号	3. 9. 9	内閣総理・厚生労働大臣	
2	選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める要望意見書 ○第17回定例会 意見書案第2号	同 上	内閣総理・総務・法務大臣、衆議院・参議院議長	
3	地方財政の充実・強化に関する要望意見書 ○第17回定例会 意見書案第3号	同 上	内閣総理・財務・総務・厚生労働・内閣府特命担当大臣（地方創生、経済財政政策）、衆議院・参議院議長	
4	赤潮対策を求める要望意見書 ○第18回定例会 意見書案第1号	3.12.10	内閣総理・総務・財務・農林水産大臣	
5	シルバー人材センターに対する支援を求める要望意見書 ○第21回定例会 意見書案第1号	4. 3.11	内閣総理・財務・厚生労働大臣、衆議院・参議院議長	
6	介護職員の処遇改善に関する手続の簡素化と対象職種の拡大を求める要望意見書 ○第21回定例会 意見書案第2号	同 上	内閣総理・厚生労働大臣、衆議院・参議院議長	

出産育児一時金の増額を求める要望意見書

厚生労働省によると2019年度の出産費用が正常分娩の場合、全国平均額は約46万円で、室料差額等を含む費用の全国平均額は約52万4,000円となっています。出産にかかる費用は年々増加し、費用が高い都市部では現在の42万円の出産育児一時金の支給額では賄えない状況になっております。

国は、2009年10月から出産育児一時金を原則42万円に増額し、2011年度にそれを恒久化、2015年度には一時金に含まれる産科医療補償制度掛金分3万円を1万6,000円に引き下げ、本来分39万円を40万4,000円に引き上げました。2022年1月以降の分娩から産科医療補償制度掛金を1万2,000円に引き下げ、本人の受取額を4,000円増やすとともに、医療機関から費用の詳しいデータを収集し実態を把握した上で増額に向けて検討することとしています。

一方、2019年の出生数は86万5,239人で、前年に比べ5万3,161人減少し過去最少となりました。少子化克服に向け、安心して子どもを産み育てられる環境を整えるためには、子どもの成長に応じた、きめ細かな支援を重ねていくことが重要であり、一時金はその大事な一手であると考えられます。

少子化対策は、我が国の重要課題の一つにほかならず、子育てのスタート期にあたる出産時の経済的な支援策を強化することは欠かせません。

よって、国におかれましては、現在の負担に見合う形に出産育児一時金を引き上げることを強く要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、厚生労働大臣

選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた議論を求める要望意見書

平成30年2月に内閣府が公表した世論調査において、夫婦同姓か夫婦別姓を選べる選択的夫婦別氏（姓）制度の導入に賛成または容認すると答えた国民は66.9%であり、反対の29.3%を大きく上回ったことが明らかになりました。

しかし、現行の民法では、婚姻時に夫婦のいずれか一方が姓を改めることと規定しています。このため、社会的な信用と実績を築いた人が望まない改姓をすることで、自己同一性を喪失し苦痛を伴う、一部の資格証では旧姓の使用が認められない、姓を維持するために法的な保障の少ない事実婚を選択せざるを得ないなどの問題が生じています。

政府は旧姓の通称使用の拡大の取組を進めていますが、ダブルネームを使い分ける負担の増加、社会的なダブルネーム管理コスト、個人識別の誤りのリスクやコストを増大させる等の問題も指摘されています。また、通称使用では、自己同一性を喪失する苦痛を解消するものにはならず、根本的な解決策にはなりません。

また、少子高齢化による一人っ子同士の結婚や子どもを連れての再婚、高齢での結婚が増え、改姓を望まないと考える人や現行の民法では改姓をしなければならないことから結婚を諦めてしまう人がいるため、一層非婚や少子化につながる要因にもなっています。

このような状況から、国連の女子差別撤廃委員会は、日本政府に対し女性が婚姻前の姓を保持する選択を可能にするよう再三にわたり民法の改正を勧告しています。

さらに、平成27年12月の最高裁判決に引き続き、令和3年6月の最高裁決定においても、夫婦同姓規定が合憲とされる一方、夫婦の氏に関する制度の在り方については、国会で論ぜられ、判断されるべきであるとされたところですが、依然として国会での議論は進んでいない状況です。

よって、国及び関係機関におかれましては、選択的夫婦別姓制度の法制化に向けた積極的な議論を行うよう強く要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、衆議院議長、参議院議長

地方財政の充実・強化に関する要望意見書

今、地方自治体には、新型コロナウイルス感染症に係るあらゆる課題へ即時の対応が求められています。それと同時に、少子高齢化の進行に伴い、医療、介護など社会保障への対応、子育て支援策の充実、地域交通の維持・確保など従来からの行政サービスに対する需要もこれまで以上に高まりつつあります。さらに大規模災害やデジタル・ガバメント化への対応も喫緊の課題となっています。

こうしたことから、2022年度の政府予算と地方財政の検討に当たっては、新たな行政需要などにも対応できるよう歳入、歳出を的確に見積もり、地方財政の充実を図ることが求められています。

よって、国及び関係機関におかれましては、下記の事項について実現されるよう強く要望いたします。

記

- 1 社会保障、防災、減災、環境、地域交通、人口減少、デジタル化対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに柔軟に対応し得る地方一般財源総額の確保を図ること。
- 2 新型コロナウイルス感染症対策として、ワクチン接種体制の充実、感染症対応業務を含め、より全体的な体制・機能の強化、その他の新型コロナウイルス対応事業の充実など、地域経済の活性化も踏まえた確実な財源措置を図ること。
- 3 子育て、地域医療の確保、介護や児童虐待防止、生活困窮者自立支援など、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障関連予算の確保及び地方財政措置を的確に行うこと。
- 4 デジタル・ガバメント化における自治体業務システムの標準化については、自治体の実情を踏まえるとともに、一定のカスタマイズを可能とするなど、より柔軟に対応すること。また、地域経済を活性化させるためにも、地域デジタル社会推進費の有効活用も含めて対応すること。
- 5 まち・ひと・しごと創生事業費として、引き続き同規模の財源確保を図ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、
内閣府特命担当大臣（地方創生）、内閣府特命担当大臣（経済財政政策）、
衆議院議長、参議院議長

赤潮対策を求める要望意見書

本年、道東から日高沖にかけて広範に赤潮が発生しましたが、その影響としてウニやサケの大量死が起こり被害額は80億円余りですが、まだ拡大する模様です。当然そこで生活する沿岸漁業の方々に大きなショックを与えましたが、しかしそれにとどまらずウニやイクラの値段の高騰は北海道民の食卓を直撃し、さらには北海道観光の大きな柱でもある食を代表する、鮮魚店、料理屋、寿司屋、ホテルなどコロナ禍での苦境にさらに追い打ちをかけ、北海道経済全般にダメージを与えました。

赤潮の原因となる有害プランクトン、カレニア・セリフォルミスは本州の赤潮被害の原因プランクトンとは違い、その研究は途上と言われており、一漁協や一市町村で対応できるものではありません。

よって、国におかれましては、一日も早い問題解決と疲弊した北海道経済の立て直しを図るため、下記の事項について実現されるよう強く要望いたします。

記

- 1 赤潮の原因究明を図り、有効な対応策を図ること。
- 2 赤潮の被害にあった漁業者をはじめ、鮮魚店、料理屋、寿司屋、ホテルなどに十分な助成策を取ること。
- 3 被害がない漁協なども定期的に私費で赤潮検査を実施していますが、これは公費で賄うべきだと思いますので、補助等対策を取ること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、農林水産大臣

シルバー人材センターに対する支援を求める要望意見書

シルバー人材センター（以下、センターという。）は、高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき設立された公的団体であり、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することなどにより、高齢者の社会参加を促進し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化、医療費や介護費用の削減に貢献しています。

令和5（2023）年10月に、消費税において適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）が導入される予定となっていますが、同制度が導入されると、免税事業者であるセンターの会員はインボイスを発行することができないことから、センターは仕入れ税額控除ができなくなり、新たに預かり消費税分を納税する必要があります。しかし、公益法人であるセンターの運営は収支相償が原則であり、新たな税負担の財源はありません。

人生100年時代を迎え、国を挙げて生涯現役社会の実現が求められる中、報酬よりも社会参加、健康維持に重きを置いた、生きがい就業をしているセンターの会員に対して、形式的に個人事業者であることをもって、インボイス制度をそのまま適用することは、地域社会に貢献しようとする高年齢者のやる気、生きがいをそぎ、ひいては地域社会の活力低下をもたらすものと懸念されます。センターにとっては、新たな税負担はまさに運営上の死活問題であります。

消費税制度においては、小規模事業者への配慮として、年間課税売上高が1,000万円以下の事業者は消費税の納税義務が免除されているところであり、少額の収入しかないセンターの会員の手取り額がさらに減少することなく、センターにおいて、安定的な事業運営が可能となるための措置として、インボイスによらずに一定の事項を記載した帳簿のみの保存で仕入れ税額控除が認められる等の取扱いを講じる必要があります。

よって、国及び関係機関におかれましては、センターの会員への配分金については、インボイス制度の適用除外とする等の措置を講ずるよう強く要望いたします。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

介護職員の処遇改善に関する手続の簡素化と対象職種の拡大を求める要望意見書

近年の少子高齢化の進展により、介護が必要な高齢者が増加する一方で、各介護の現場では、介護人材の確保に大変苦慮している状況です。また、コロナ禍での介護サービスの継続も含め、介護人材のエッセンシャルワーカーとしての役割がますます重要となっており、その処遇の改善が求められています。

今般、令和3年11月19日に閣議決定されたコロナ克服・新時代開拓のための経済対策において、賃上げ効果が継続される取組を行うことを前提として、収入を3%程度（月額9,000円相当）引き上げるための措置を実施することが決定し、令和4年10月以降については臨時の報酬改定を行い所要の措置が講じられることになっております。

よって、国及び関係機関におかれましては、介護職員の処遇改善において、今回の臨時の報酬改定とともに、原則3年ごとに行う公的価格の改定も含め、制度の簡素化や介護報酬の運用について事業所ごとの柔軟な対応を進め、地域の介護サービスを持続可能なものとするよう、下記の事項について実現されるよう強く要望いたします。

記

- 1 臨時の報酬改定において新たな加算については、現行の2つの加算（介護職員処遇改善加算及び介護職員等特定処遇改善加算）の統合を含めた一本化を検討するなど、事務手続の簡素化に最大限努めること。
- 2 介護職員等特定処遇改善加算の配分方法について、その対象者については、事務職員等も含めて、法人や事業所が実情に応じて柔軟な判断を行いながら、加算金の弾力的な運用が可能となるよう所要の措置を講じること。
- 3 原則3年ごとに行う公的価格の見直しにおいては、現行の2つの加算（介護職員処遇改善加算及び介護職員等特定処遇改善加算）との整合性を踏まえた上で、各介護職員の勤続年数と施設内でのキャリア検定制度などを組み合わせた人件費をベースにしての事業所ごとの介護報酬総額を算定する方式に変更するなど、介護報酬申請の手続の簡素化と、人材確保への事業者の裁量権を拡大するための制度の刷新を検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

苫小牧市議会

【提出先】 内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

(14) 決議提出状況

No.	件 名	議決年月日	提 出 先	備考
1	総合開発特別委員会設置に関する決議の一部を変更する 決議 ○第18回定例会 決議案第1号	3.11.30	_____	
2	ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議 ○第21回定例会 決議案第1号	4. 3.11	_____	

総合開発特別委員会設置に関する決議の一部を変更する決議

総合開発特別委員会設置に関する決議（令和元年5月22日議決、令和2年9月3日変更議決）の一部を、次のように変更する。

第2項第6号中「CCS」を「ゼロカーボン」に改める。

以上、決議する。

苫 小 牧 市 議 会

ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

ロシアによるウクライナへの侵攻は、国際社会の平和と安全を著しく損なう断じて容認することができない暴挙であります。ウクライナに拠点を持つ日本企業をはじめ、現地在留邦人は緊迫した状況の中、安否確認の対応に追われる等、厳しい状況に置かれています。核兵器の使用を示唆する等、力を背景とした、一方的な武力による現状変更への試みは明白な国際法違反であり、国連憲章違反でもあります。このような暴挙は、国際秩序の根幹を揺るがすもので断じて看過できません。

政府におかれましては、現地在留邦人の安全確保に努めるとともに、国際社会と緊密に連携しつつ、毅然たる態度でロシアに対して制裁措置の徹底及び強化を図り即時無条件でのロシア軍の完全撤退を求めるべきであります。

当市は、2002年に平和を愛する全ての国の人々とともに恒久平和の実現に努めることを決意し、苫小牧市非核平和都市条例を制定しております。

よって、本市議会は、ロシアに対し、一連のウクライナへの軍事侵攻に最も強い言葉で厳重に抗議するとともに、ロシア軍の攻撃停止と即時撤退及び国際法の遵守を強く要請いたします。

以上、決議する。

苫 小 牧 市 議 会

6 その他資料

(1) 議会関係諸室平面図

(9 F)

大会議室 1 室
 委員会室 2 室
 図書室 1 室



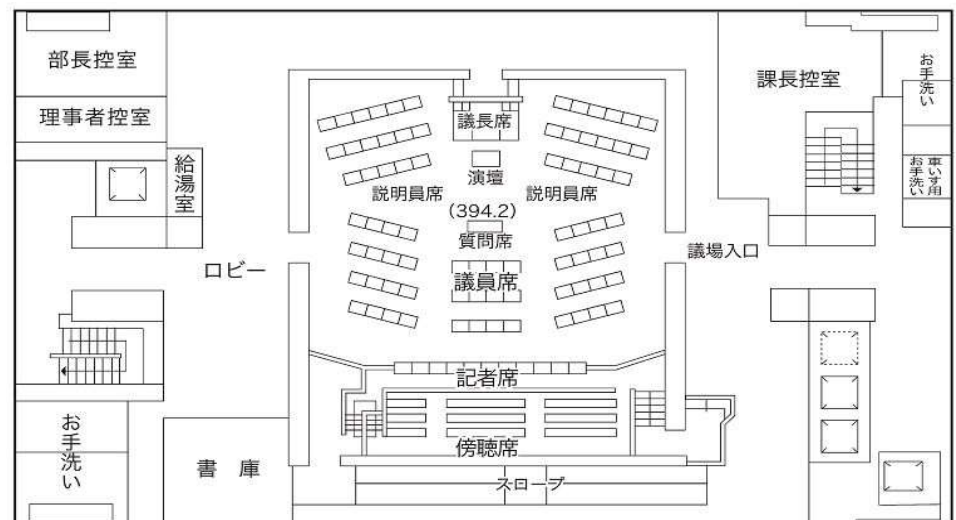
(10 F)

正副議長室 1 室
 正副議長応接室 1 室
 委員会室 1 室
 議員控室 7 室
 談話室 2 室
 元議員談話室 1 室
 議会事務局長室 1 室
 議会事務局 1 室
 コピー室・書庫 1 室



(11 F)

議場 1 室
 (議 席 44 席)
 (説明員席 28 席)
 (傍聴席 57 席)
 (車椅子 3 席)
 控室 3 室



(12 F)

録音調整室 1 室

7 事務局

(1) 機 構 (R4. 4. 1現在)

定数 12人 現員数 12人



(2) 事務分掌

- ・本会議、委員会に関すること。
- ・請願、陳情の取扱いに関すること。
- ・議案、決議案、意見書案の取扱いに関すること。
- ・会議録に関すること。
- ・議員の身分、処遇に関すること。
- ・議会の傍聴に関すること。
- ・各種資料収集と調査に関すること。
- ・議会ホームページ、広報に関すること。
- ・議会図書室に関すること。
- ・行政視察の対応に関すること。

(3) 議会中継等

1) 庁内テレビ放送

本会議、予算・決算審査特別委員会及び議会改革検討会を1階市民ロビーで生放送
※本会議は議事堂の課長控室で生放送

2) 議会映像システム

本会議場の映像をインターネットで生中継（平成15年9月18日から実施）
予算及び決算審査特別委員会の映像をインターネットで生中継（平成20年3月4日から実施）
議会改革検討会の映像をインターネットで生中継（平成23年7月1日から実施）
上記中継録画を議会閉会及び委員会終了後、インターネットで配信（5年間分）

3) 会議録検索システム

定例会、臨時会、予算・決算審査特別委員会の会議録を公開（平成15年10月1日から実施）
常任委員会、総合開発特別委員会、安全・安心及び市民ホールに関する特別委員会の会議録を公開（令和3年3月12日から実施）

4) 広 報

苦小牧市議会ホームページに、議決結果等を掲載

苦小牧市議会フェイスブックを開設（平成29年4月3日から運営開始）

苦小牧市議会定例記者会見を実施（令和元年6月定例会から開始）

5) そ の 他

本会議傍聴者にとまチョップポイントを付与（平成29年6月定例会から開始）

議場コンサートを実施（平成28年9月定例会から開始）

※令和2・3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のためとまチョップポイントの付与及び議場コンサートの開催を中止

(4) 図 書 室

1) 蔵 書

蔵 書 数 (冊)		雑 誌	令和4年度
一般単行本	法 令 集		購入予算額
796	11種類 34	4種類	110千円

※予算額には、例規等追録代、新聞代、雑誌代含まず。

とまこまい

議 会 年 報

令和3年度版

令和4年7月発行

☆ 編集 苫小牧市議会事務局